

平成 28 年度

第 2 回 中東遠地域医療構想調整会議

日 時：平成 28 年 10 月 4 日（火）午後 7 時 00 分～

場 所：静岡県中遠総合庁舎 西館 2 階 204 会議室

次 第

○ 議 題

- 1 医療提供体制の検証
- 2 療養病床を有する医療機関への訪問調査の状況
- 3 地域医療介護総合確保基金を活用した取組

【配布資料】

- ・資料 1：第 8 次静岡県保健医療計画の策定
- ・資料 2：平成 27 年度病床機能報告結果（病院個票データ）
- ・資料 3：二次医療圏別 各種医療の自己完結率
- ・資料 4：特定健診データ分析結果
- ・資料 5：療養病床を有する医療機関への訪問調査の状況
- ・資料 6：地域医療介護総合確保基金

（参考資料）

- ・前回会議における主な意見（参考資料 1）
- ・第 1 回「静岡県保健医療計画策定作業部会」における主な委員意見（参考資料 2）
- ・診療所年齢別医師数（参考資料 3）
- ・在宅医療に係る参考資料（参考資料 4）

（意見提出用紙）

- ・第 2 回地域医療構想調整会議 構想区域における医療提供体制の現状・課題

平成28年度第2回中東遠地域医療構想調整会議

出席者名簿

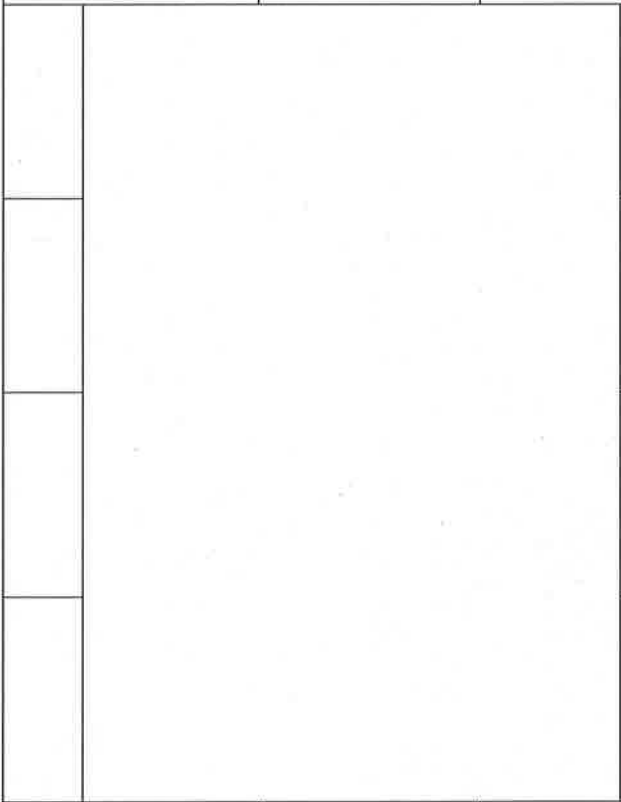
所属団体・職名	氏名	出欠	要綱第6条第2項指名出席者氏名
磐田市健康福祉部長	粟倉義弘	○	
掛川市健康福祉部長	深谷富彦	○	
袋井市総合健康センター長	名倉小春	○	
御前崎市市民部長	河原崎悦男	指名出席	健康づくり課長 澤部三千代
菊川市健康福祉部長	大石芳正	○	
森町保健福祉課長	村松成弘	○	
静岡県保健医療計画策定作業部会 専門委員（磐田市病院事業管理者）	北村 宏	○	
磐田市立総合病院長	鈴木昌八	○	
掛川市・袋井市病院企業団立中東遠 総合医療センター企業長兼院長	名倉英一	○	
市立御前崎総合病院長	大橋弘幸	○	
菊川市立総合病院長	村田英之	○	
公立森町病院長	中村昌樹	○	
袋井市立聖隷袋井市民病院	宮本恒彦	○	
磐田市医師会長	本田 仁	○	
磐周医師会長	石坂恭一	○	
小笠医師会長	加藤 進	○	
磐周歯科医師会長	小椋 剛	○	
小笠掛川歯科医師会長	藤田雄二	○	
磐田薬剤師会長	中村良雄	○	
小笠袋井薬剤師会長	横山 敦	○	
静岡県慢性期医療協会（医療法人社 団綾和会掛川北病院長）	野坂健次郎	○	
静岡県老人保健施設協会（えいせい 掛川介護老人保健施設長）	平沢弘毅	○	
静岡県看護協会中東遠地区支部長	市川幸子	○	
静岡県保険者協議会（全国健康保険 協会静岡支部業務部長）	柴田克仁	○	
西部保健所長	安間 剛	○	

出席者 計 25人

西部健康福祉センター所長	勝山明彦	○	
--------------	------	---	--

中東遠地域医療構想調整会議座席表

磐 田 市 健 康 福 祉 部 長	掛 川 市 健 康 福 祉 部 長	小 笠 医 師 会 長	磐 田 市 医 師 会 長	磐 周 医 師 会 長	総 袋 合 健 康 セ ン タ ー 長 市
---	---	----------------------------	---------------------------------	----------------------------	---

御前崎市健康づくり課長		磐田市病院事業管理者
菊川市健康福祉部長		磐田市立総合病院長
森町保健福祉課長		掛川市・袋井市病院企業団立 中東遠総合医療センター 副 院 長
磐周歯科医師会長		市立御前崎総合病院長
小笠掛川歯科医師会長		菊川市立総合病院長
磐田薬剤師会長		公立森町病院長
小笠袋井薬剤師会長		袋井市立聖隷袋井市民病院長
静岡県看護協会 中東遠地区支部長	医療法人社団綾和会 掛川北病院長	

静全 岡国 支健 部康 業保 務険 部協 長会	西 部 保 健 所 長	西 部 健 康 福 祉 セ ン タ ー 所 長	介 え 護 い 老 人 せ 保 健 い 施 掛 設 長 川
--	----------------------------	--	---

事務局

中東遠地域医療構想調整会議設置要綱

(設置)

第1条 医療法（昭和23年7月30日法律第205号）第30条の14第1項に定める「協議の場」として中東遠地域医療構想調整会議（以下「調整会議」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 調整会議の所掌事務は次のとおりとする。

- (1) 地域の病院・有床診療所が担うべき病床機能に関する協議
- (2) 病床機能報告制度による情報等の共有
- (3) 地域医療構想の推進に向けた取組（地域医療介護総合確保基金事業等）に関する事項
- (4) その他、在宅医療を含む地域包括ケアシステム、地域医療構想の達成の推進に関する協議

(委員)

第3条 調整会議は、西部保健所長が委嘱する委員をもって構成する。

2 調整会議に議長を置き、委員の互選により定める。

3 議長は、調整会議の会務を総理する。

4 議長は、あらかじめ副議長を指名することとし、必要に応じて副議長がその職務を代行する。

(任期)

第4条 調整会議の委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠による委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(招集)

第5条 調整会議は議長が招集する。ただし、設置後最初の調整会議は、西部保健所長が招集する。

(議事)

第6条 議長は会議を主宰する。

2 議長は、必要と認めるときは、関係行政機関の職員その他適当と認める者の出席を求め、その説明又は意見を徴することができる。

3 議長は、必要があると認めるときは、特定の事項について、関係のある委員のみで開催することができる。

(庶務)

第7条 調整会議の庶務は、西部保健所地域医療課において処理する。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附則

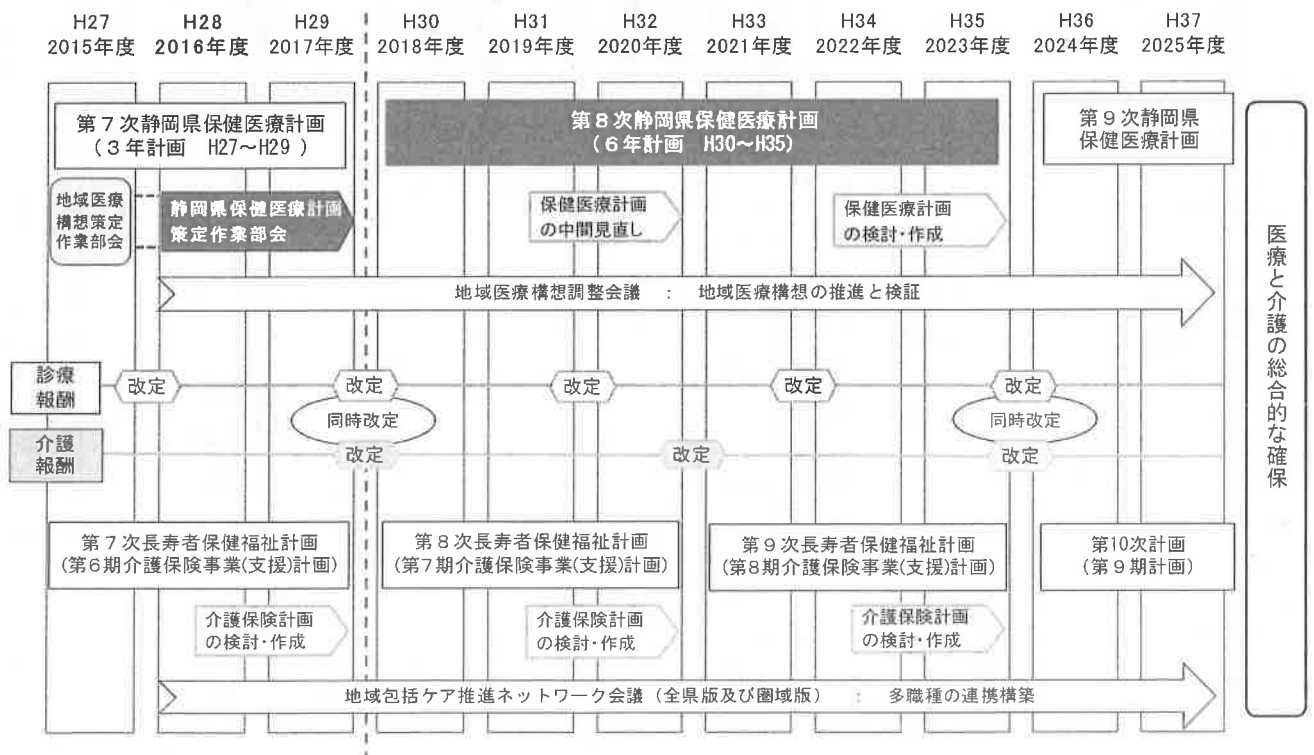
この要綱は、平成28年6月1日から施行する。

第8次静岡県保健医療計画の策定

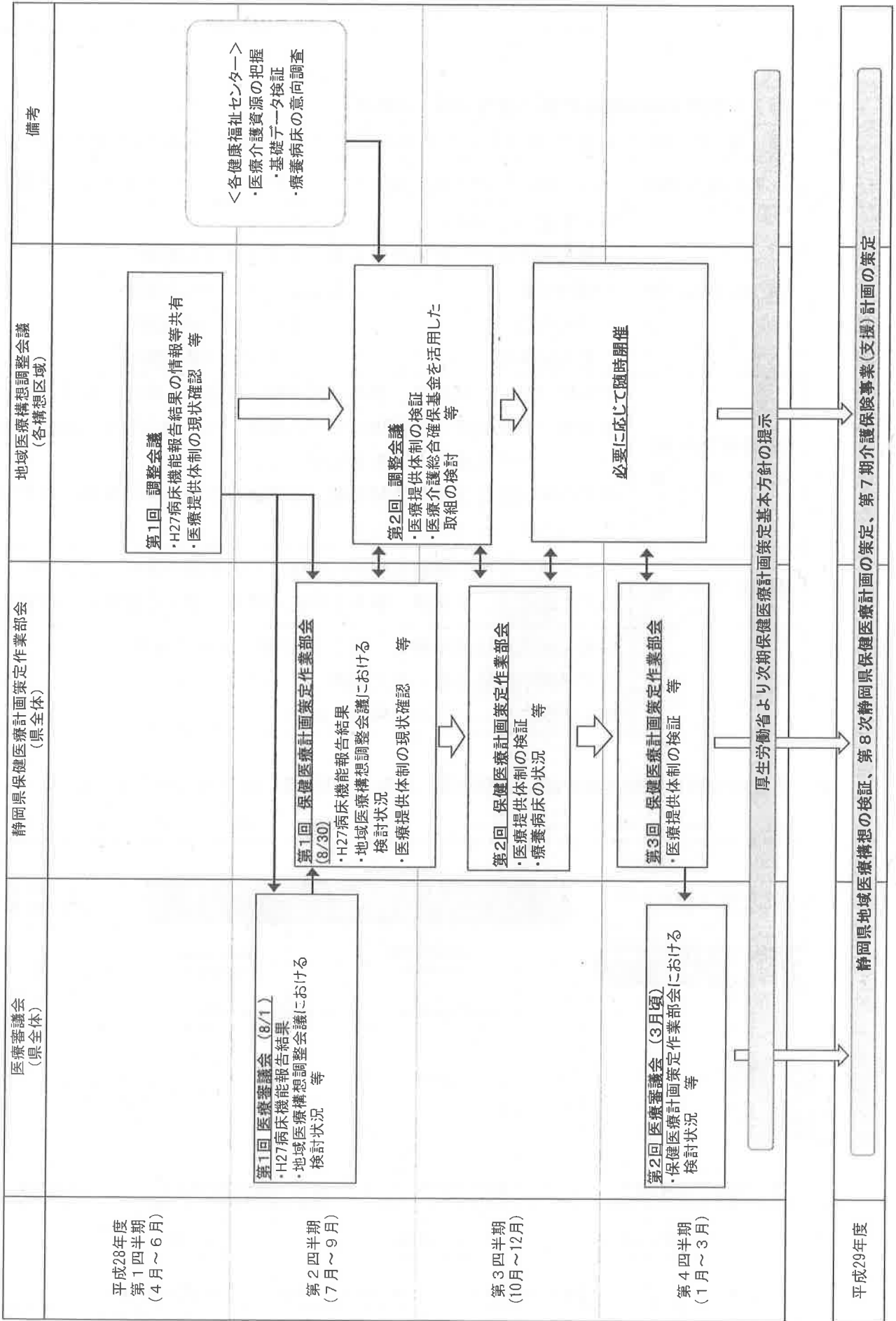
1 第7次静岡県保健医療計画（現行計画）の概要

計 画 期 間	平成 27 年度から平成 29 年度までの 3 年間。平成 30 年度からは 6 年間。
2 次保健医療圏	入院医療の提供体制を確保するための一体の区域（県下 8 医療圏）
基 準 病 床 数	病床整備の上限値 療養病床及び一般病床 28,623 床（8 圏域） 精神病床 6,128 床（県全圏域） 結核病床 103 床（県全圏域） 感染症病床 48 床（県全圏域）
医療連携体制の構築	7 疾病（がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病、喘息、肝炎、精神疾患） 5 事業（救急医療、災害時における医療、へき地の医療、周産期医療、小児医療（小児救急医療を含む）） 在宅医療（在宅医療の体制整備、在宅歯科医療の体制整備、薬局の役割、リハビリテーション）
圏 域 別 計 画	医療資源や住民の健康状態等は圏域ごとに実状が異なることから、地域の状況に応じて、7 疾病 5 事業及び在宅医療に関する圏域別の計画を策定。
そ の 他	団塊の世代が後期高齢者となる 2025 年に向けた取組 医療機関の機能分担と相互連携 地域包括ケアシステムの構築 ほか

2 第8次静岡県保健医療計画（次期計画）策定と 2025 年に向けたスケジュール



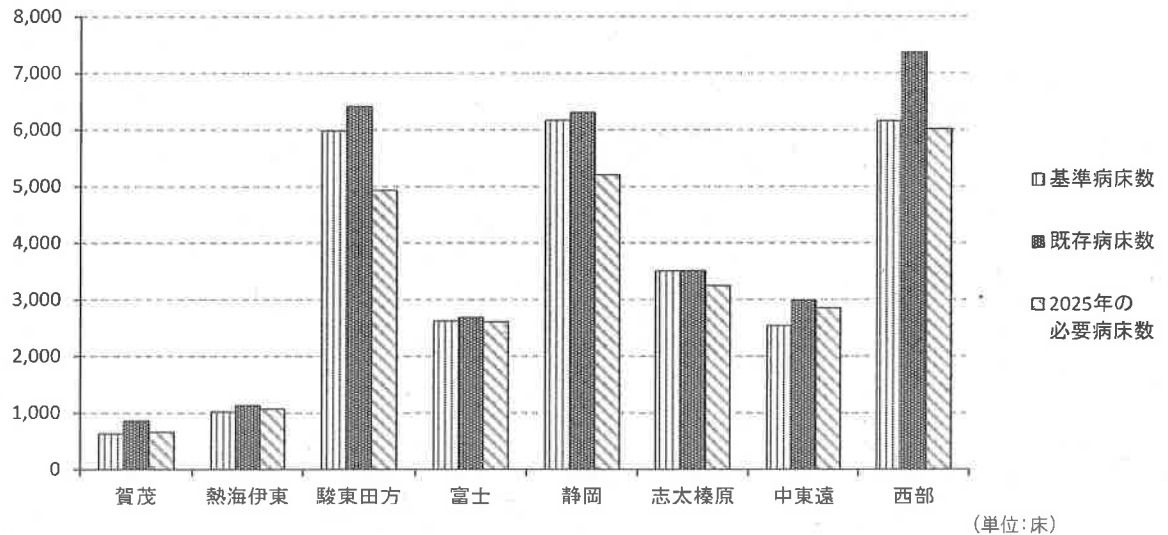
平成28年度 静岡県地域医療構想、保健医療計画関連スケジュール（予定）



3 次期保健医療計画策定に向けたポイント

○基準病床数、既存病床数と地域医療構想の必要病床数との関係

- ・ 現行の保健医療計画と地域医療構想において、本県では全ての医療圏で、既存病床数が、基準病床数と必要病床数のいずれをも上回っている。
- ・ このことから、まず、将来の医療需要である必要病床数を考慮しながら、医療提供体制を再構築する必要がある。



	基準 病床数	既存 病床数	2025年の 必要病床数	2025年の必要病床数			
				高度 急性期	急性期	回復期	慢性期
賀茂	630	858	659	20	186	271	182
熱海伊東	1,018	1,132	1,068	84	365	384	235
駿東田方	5,979	6,414	4,929	609	1,588	1,572	1,160
富士	2,625	2,688	2,610	208	867	859	676
静岡	6,166	6,305	5,202	773	1,760	1,370	1,299
志太榛原	3,507	3,510	3,246	321	1,133	1,054	738
中東遠	2,543	2,987	2,856	256	1,081	821	698
西部	6,155	7,365	6,014	889	2,104	1,572	1,449
静岡県	28,623	31,259	26,584	3,160	9,084	7,903	6,437

※既存病床数はH28.4.30現在

○各医療圏における7疾病5事業と在宅医療の対応

地域医療構想で示した必要病床数及び在宅医療等の必要量を考慮し、各圏域で協議

- ・ 静岡県保健医療計画に掲げる7疾病5事業と在宅医療について、各圏域内で完結が出来るか。圏域内で完結が出来ていない場合、それを高めるのか、他の医療圏と連携するのか。(例：賀茂での急性心筋梗塞・脳卒中・がん医療、富士での3次救急、など)
- ・ 在宅医療提供体制の構築をどう進めるのか。(例：医療と介護の連携と住み分け、多職種連携、市町(地域支援事業)の体制整備、など)
- ・ 精神科医療提供体制についてどのように考えていくのか。
- ・ 介護療養病床等の制度上の設置期限の到来(H30.3 末)に向けて、圏域での必要な慢性期医療の確保をどのようにしていくのか。

等

平成27年度 病床機能報告結果の概要（病院個票データ）

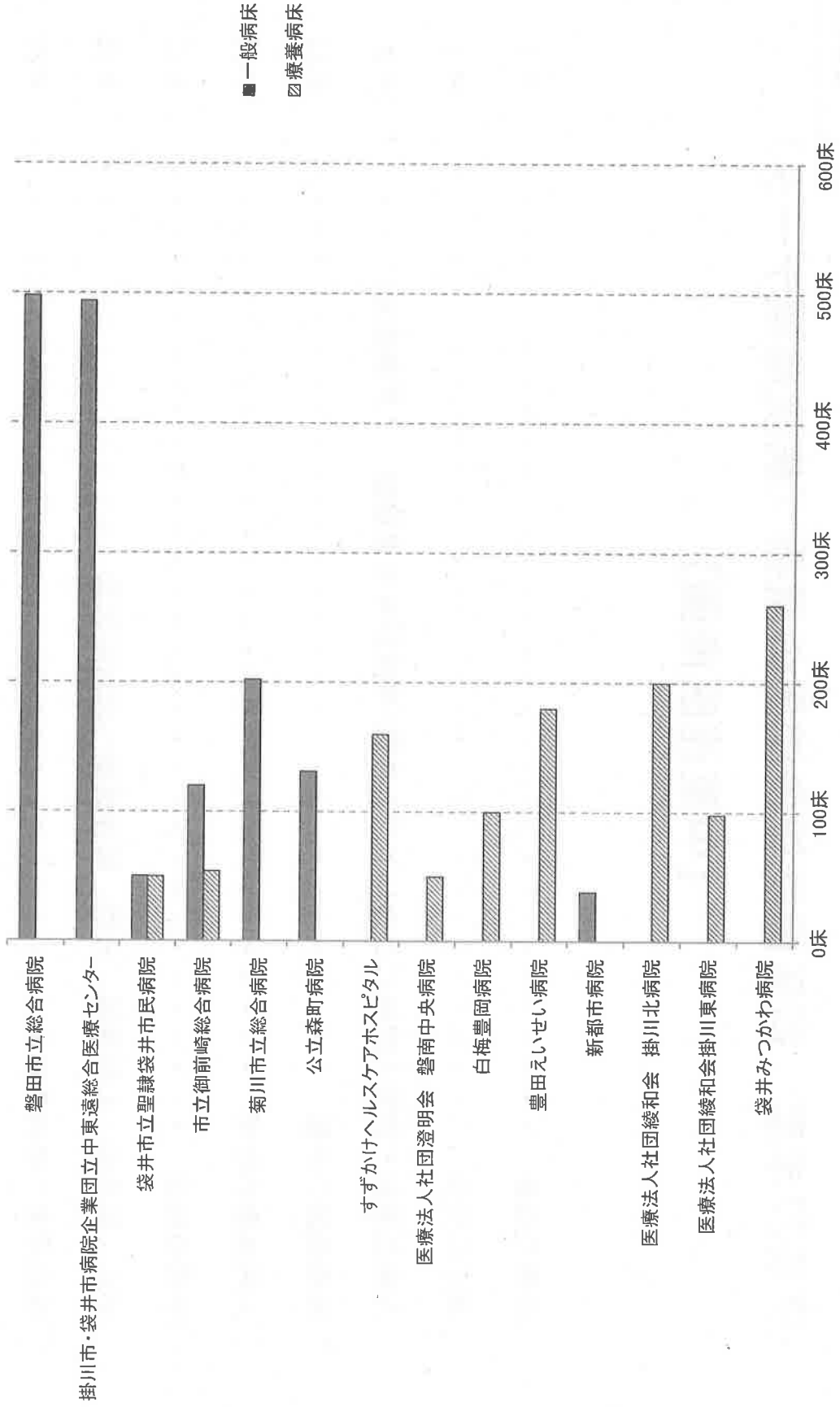
【中東遠医療圏】

○結果の概要	P 1
○病床の状況	P 7
○入院基本料・特定入院料ごとのレセプト件数(平成27年6月診療、7月審査分)	P 8
○医療機器の台数	P 13
○入院患者の状況	P 14
○手術の状況	P 15
○がん、脳卒中、心筋梗塞、分娩、精神医療への対応状況	P 18
○重症患者への対応状況	P 20
○救急医療の実施状況	P 21
○長期療養患者の受入状況	P 23
○用語の説明	P 24

【H27病床機能報告】 中東遠構想区域：病床の状況

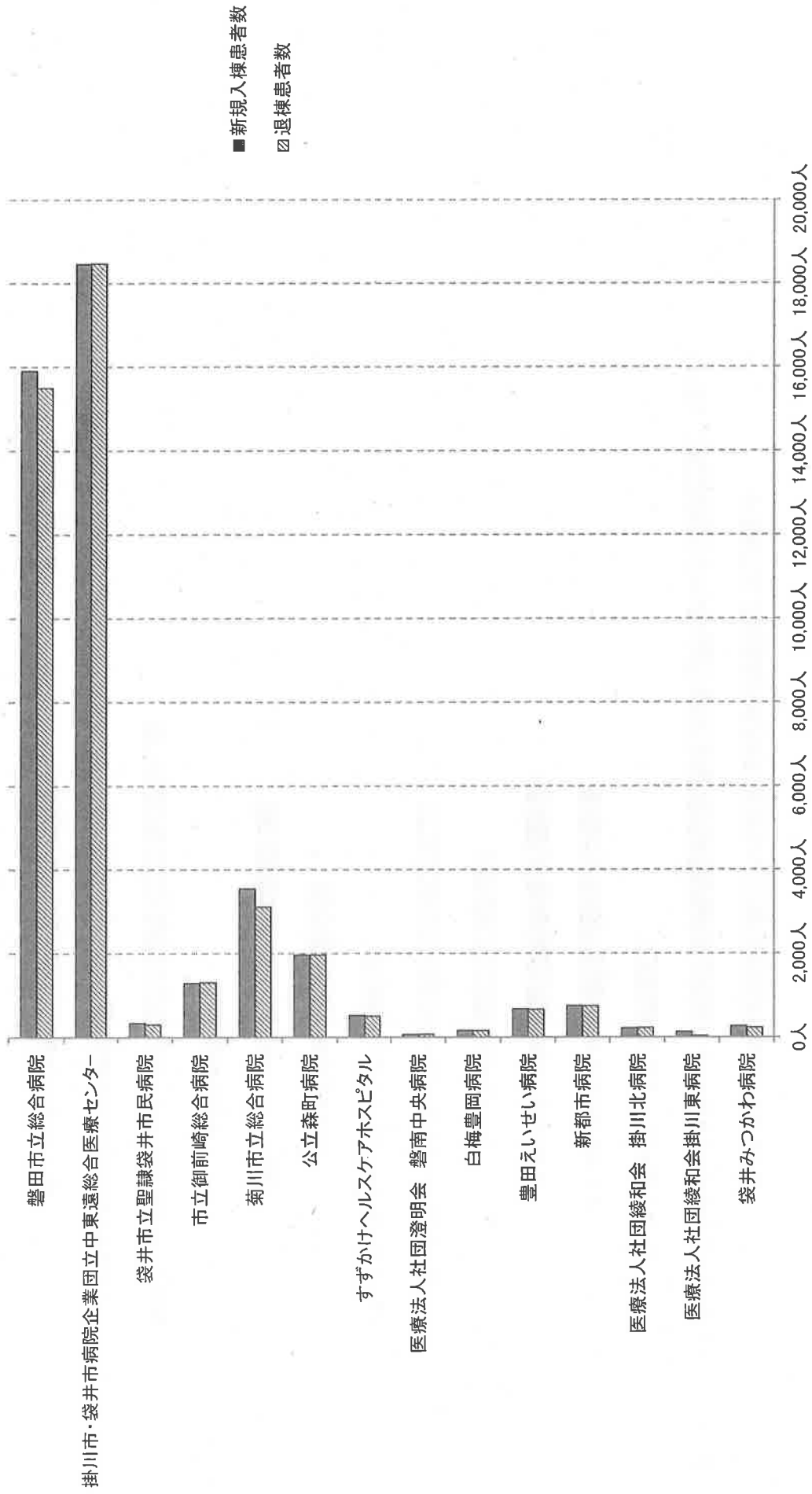
資料：平成27年度病床機能報告より作成 ※病院のみを集計

病床数（稼働病床）



新規入棟患者数、退棟患者数

資料：平成27年度病床機能報告より作成 ※病院のみを集計

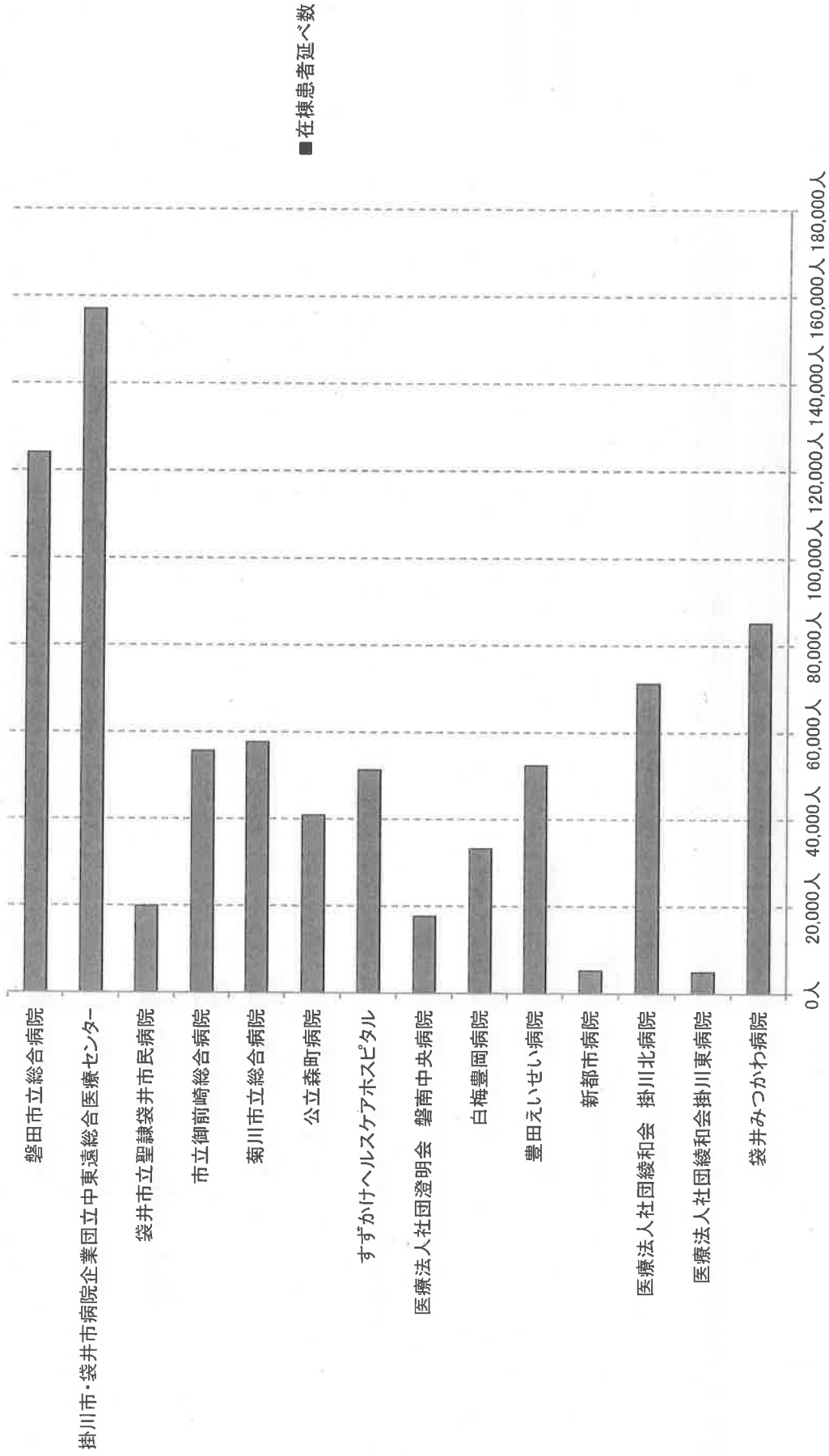


※H26. 7. 1～H27. 6. 30の1年間

【H27病床機能報告】 中東遠構想区域：入院患者の状況

在棟患者延べ数

資料：平成27年度病床機能報告より作成 ※病院のみを集計

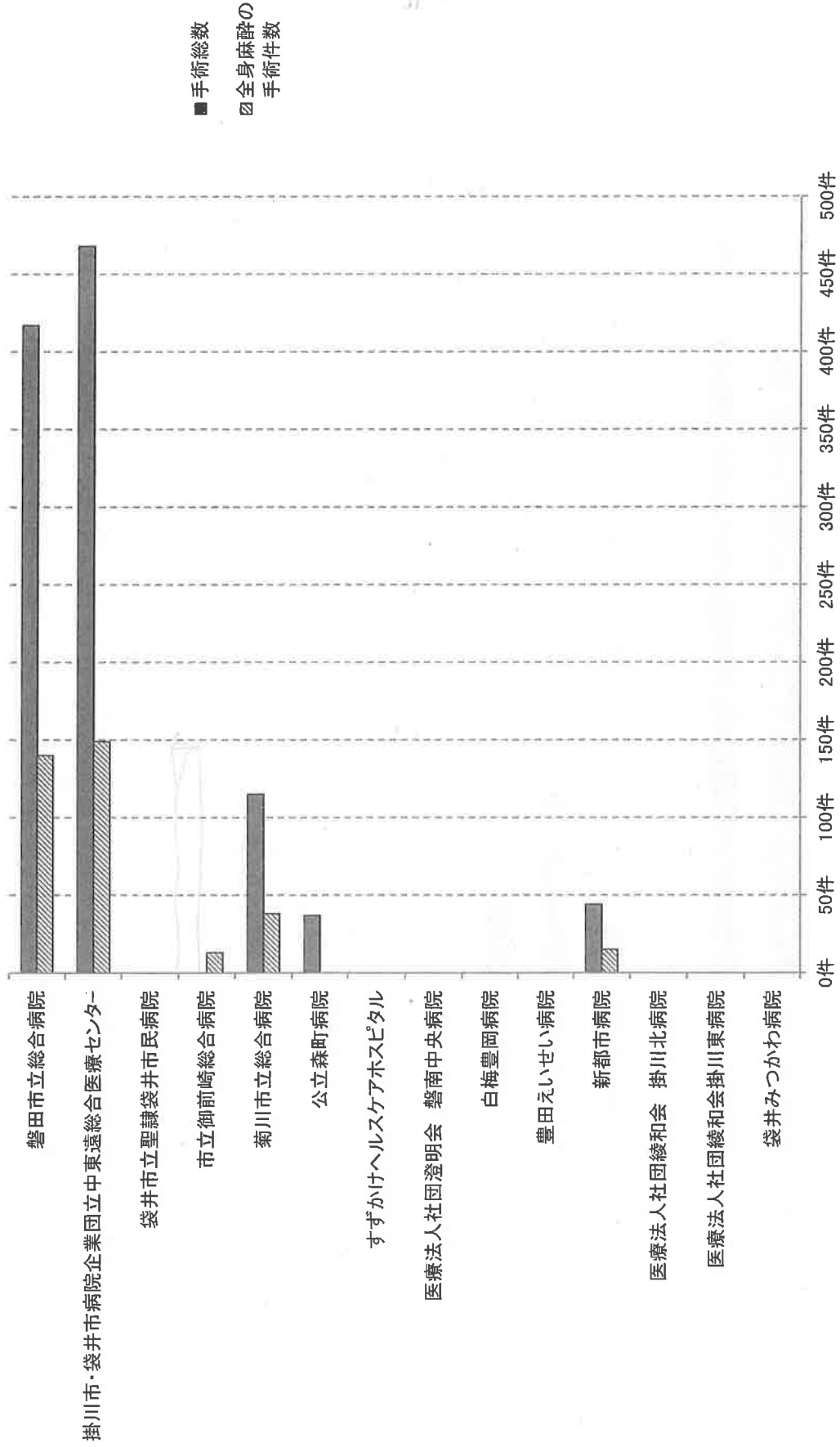


※H26. 7. 1～H27. 6. 30の1年間

【H27病床機能報告】 中東遠構想区域、手術の状況

手術総数、全身麻酔の手術件数

資料：平成27年度病床機能報告より作成 ※病院のみを集計

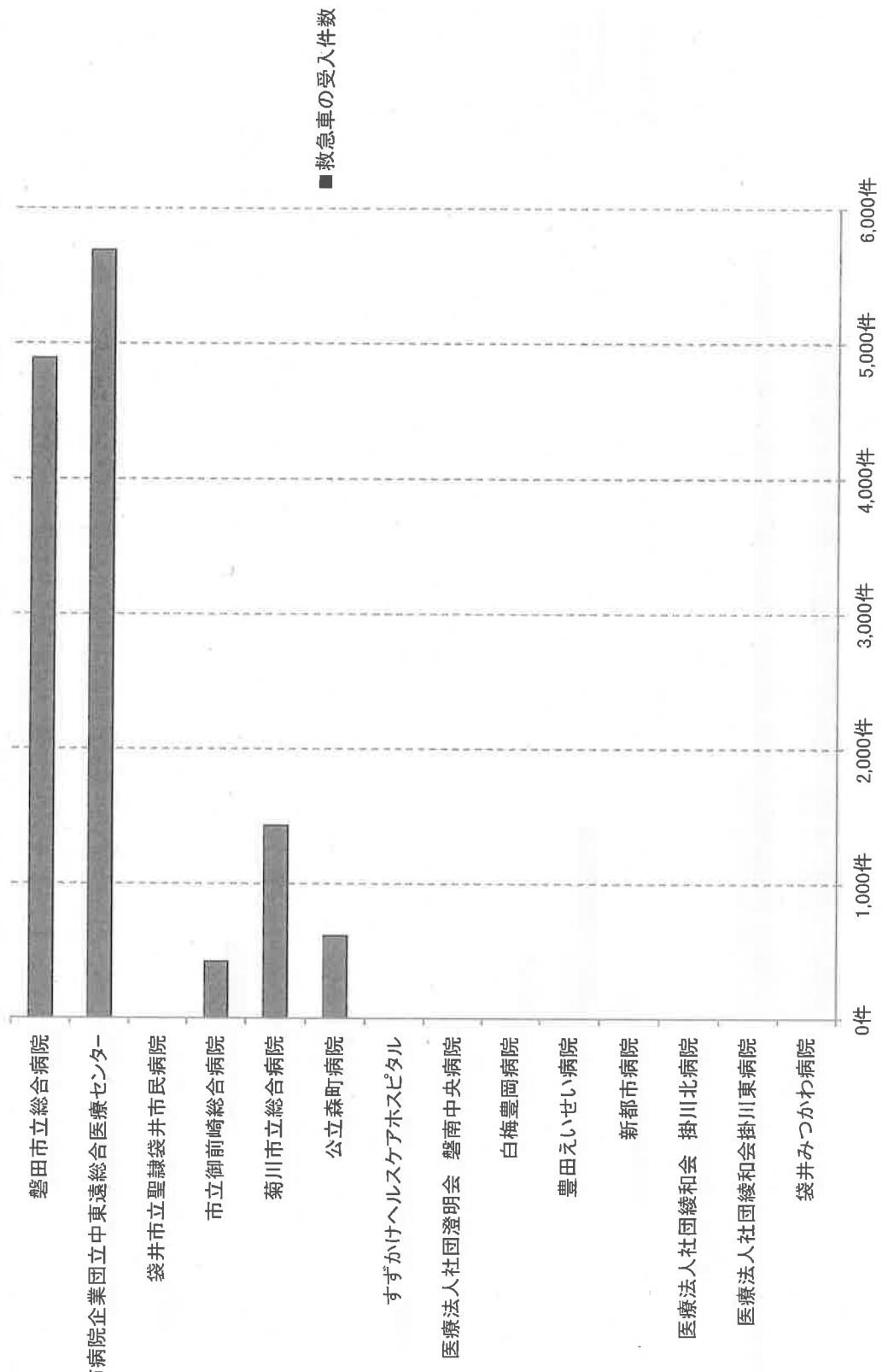


※H27.6月診療分、7月審査分

【H27病床機能報告】 中東遠構想区域：救急医療の実施状況

救急車の受入件数

資料：平成27年度病床機能報告より作成 ※病院のみを集計

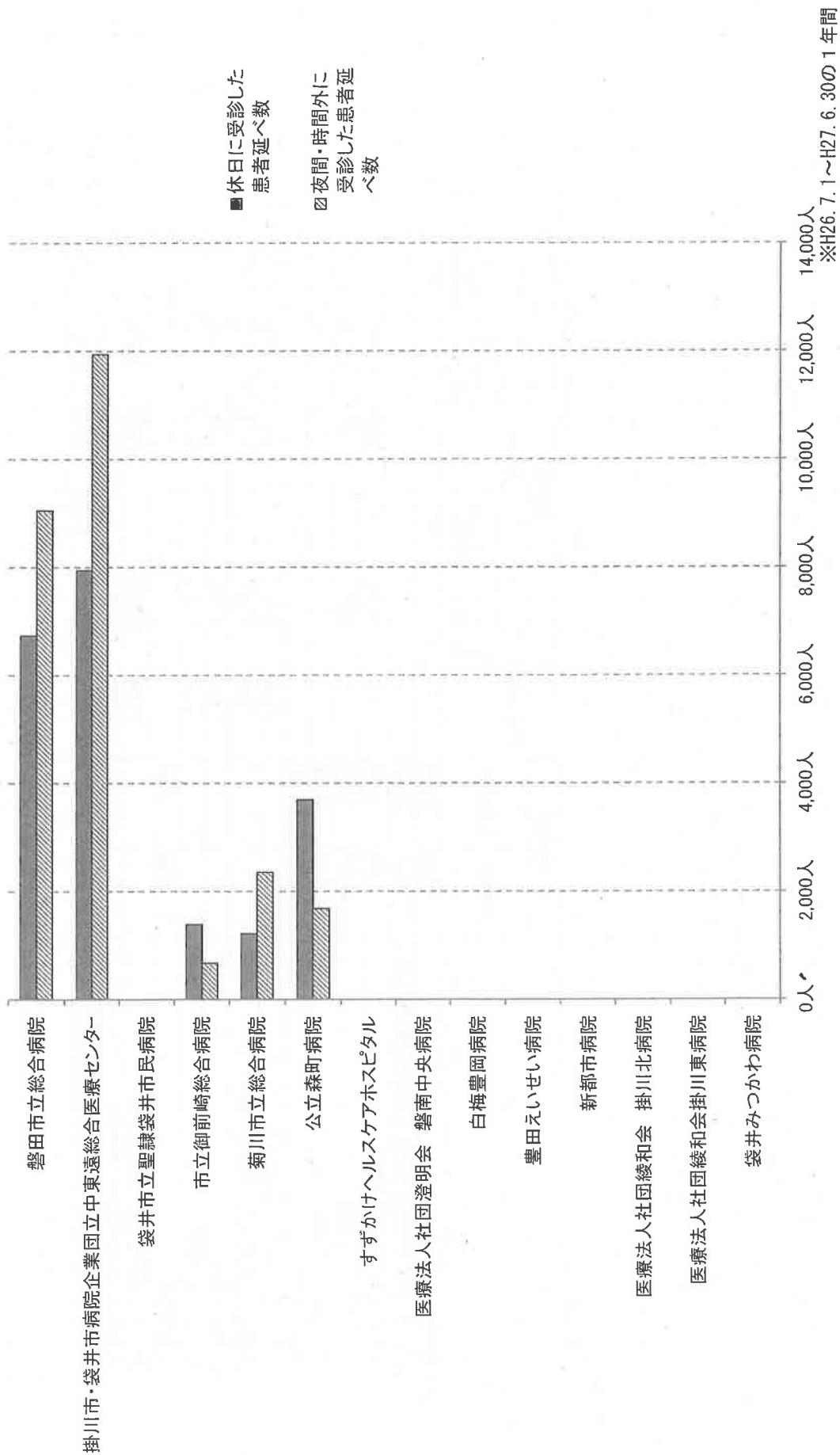


※H26. 7. 1～H27. 6. 30の1年間

【H27病床機能報告】 中東遠構想区域：救急医療の実施状況

休日、夜間・時間外に受診した患者延べ数

資料：平成27年度病床機能報告より作成 ※病院のみを集計



○病床の状況

※平成27年7月1日現在

	一般病床		療養病床					
	許可病床		稼働病床		許可病床		稼働病床	
	許可病床	稼働病床	うち医療療養病床	うち介護療養病床	うち医療療養病床	うち介護療養病床	うち医療療養病床	うち介護療養病床
磐田市立総合病院	498床	498床						
掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター	496床	494床						
袋井市立聖隷袋井市民病院	50床	50床	50床		50床		50床	
市立御前崎総合病院	145床	120床	54床		54床		54床	
菊川市立総合病院	202床	202床						
公立森町病院	131床	131床						
すずかけヘルスケアホスピタル			160床		160床		160床	
医療法人社団澄明会 磐南中央病院			50床		50床		50床	
白梅豊岡病院			100床		50床	50床	100床	50床
豊田えいせい病院			180床		180床		180床	
新都市病院	50床	38床						
医療法人社団綾和会 掛川北病院			200床		200床		200床	
医療法人社団綾和会掛川東病院			190床		190床		98床	98床
袋井みつかわ病院			260床		200床	60床	260床	60床

○入院基本料・特定入院料ごとのレセプト件数(平成27年6月診療、7月審査分)

	一般病棟 7対1 入院基本料	一般病棟 10対1 入院基本料	一般病棟 13対1 入院基本料	一般病棟 15対1 入院基本料	一般病棟 特別入院 基本料	一般病棟 特定入院 基本料	一般病棟入 院基本料(廣 養病棟入院 基本料1の例 により算定)	療養病棟 入院基本料 1	療養病棟 入院基本料 2	療養病棟 特別入院 基本料
磐田市立総合病院	1,080件									
掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター	1,221件									
袋井市立聖隷袋井市民病院				48件					31件	
市立御前崎総合病院										
菊川市立総合病院	318件				*					
公立森町病院		172件								
すずかけヘルスケアホスピタル								50件		
医療法人社団澄明会 磐南中央病院								52件	105件	
白梅豊岡病院								199件		
豊田えいせい病院										
新都市病院					70件					
医療法人社団綾和会 掛川北病院								53件	49件	
医療法人社団綾和会掛川東病院										
袋井みつかわ病院									156件	

(注)「*」は10件未満のため非公表。空白はゼロ又は未確認。

○入院基本料・特定入院料ごとのレセプト件数(平成27年6月診療、7月審査分)

	救命救急 入院料1	救命救急 入院料2	救命救急 入院料3	救命救急 入院料4	特定集中 治療室 管理料1	特定集中 治療室 管理料2	特定集中 治療室 管理料3	特定集中 治療室 管理料4	ハイケアユ ニット入院 医療管理料 1	ハイケアユ ニット入院 医療管理料 2	脳卒中 ケアユニット 入院医療 管理料
磐田市立総合病院			66件				68件				
掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター											
袋井市立聖隷袋井市民病院											
市立御前崎総合病院											
菊川市立総合病院											
公立森町病院											
すずかけヘルスケアホスピタル											
医療法人社団澄明会 磐南中央病院											
白梅豊岡病院											
豊田えいせい病院											
新都市病院											
医療法人社団綾和会 掛川北病院											
医療法人社団綾和会掛川東病院											
袋井みつかわ病院											

(注)「*」は10件未満のため非公表。空白はゼロ又は未確認。

○入院基本料・特定入院料ごとのレセプト件数(平成27年6月診療、7月審査分)

小児特定 集中治療室 管理料	新生児特定 集中治療室 管理料1	新生児特定 集中治療室 管理料2	総合周産期 特定集中治 療室管理料 (母体・胎 児)	総合周産期 特定集中治 療室管理料 (新生児)	新生児治療 回復室入院 医療管理料	小児入院 医療管理料 1	小児入院 医療管理料 2	小児入院 医療管理料 3	回復期リハ ビリテーション 病棟入院 料1	回復期リハ ビリテーション 病棟入院 料2	回復期リハ ビリテーション 病棟入院 料3
磐田市立総合病院		10件									
掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター											
袋井市立聖隷袋井市民病院											
市立御前崎総合病院											
菊川市立総合病院										52件	
公立森町病院										55件	
すずかけヘルスケアホスピタル									127件		
医療法人社団澄明会 磐南中央病院											
白梅豊岡病院											
豊田えいせい病院										48件	
新都市病院											
医療法人社団綾和会 掛川北病院											
医療法人社団綾和会 掛川東病院											
袋井みつかわ病院											

(注)「*」は10件未満のため非公表。空白はゼロ又は未確認。

○入院基本料・特定入院料ごとのレセプト件数(平成27年6月診療、7月審査分)

	地域包括 ケア病棟 入院料1	地域包括 ケア病棟 入院料2	特殊疾患 病棟入院料 1	特殊疾患 病棟入院料 2	緩和ケア 病棟入院料	特定一般 病棟入院料 1	特定一般 病棟入院料 2	特定一般 病棟入院料 (地域包括 ケア入院医 療管理)	特定一般病 棟入院料 (療養病棟 入院基本料 1の例により 算定)	短期滞在 手術等 基本料3
磐田市立総合病院										27件
掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター										121件
袋井市立聖隷袋井市民病院										
市立御前崎総合病院										
菊川市立総合病院										*
公立森町病院										*
すずかけヘルスケアホスピタル										
医療法人社団澄明会 磐南中央病院										
白梅豊岡病院										
豊田えいせい病院										
新都市病院										
医療法人社団綾和会 掛川北病院										
医療法人社団綾和会掛川東病院										
袋井みつかわ病院										

(注) 「*」は10件未満のため非公表。空白はゼロ又は未確認。

○入院基本料・特定入院料ことこのレセプト件数(平成27年6月診療、7月審査分)

	特殊疾患 入院医療 管理料	小児入院 医療管理料 4	地域包括ケ ア入院医療 管理料1	地域包括ケ ア入院医療 管理料2
磐田市立総合病院		55件		
掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター		57件		
袋井市立聖隷袋井市民病院				
市立御前崎総合病院				
菊川市立総合病院				
公立森町病院			26件	
すずかけヘルスケアホスピタル				
医療法人社団澄明会 磐南中央病院				
白梅豊岡病院				
豊田えいせい病院				
新都市病院				
医療法人社団綾和会 掛川北病院				
医療法人社団綾和会掛川東病院				
袋井みつかわ病院				

(注)「*」は10件未満のため非公表。空白はゼロ又は未確認。

○医療機器の台数

※平成27年7月1日時点

	CT				MRI			その他				
	マルチスライス		16列未満		3T以上	1.5T以上 3T未満	1.5T未満	PET	PETCT	PETMRI	強度変調 放射線 治療器	透視操作式 密封小線源 治療装置
	64列以上	16列以上 64列未満	16列未満									
磐田市立総合病院	3台	2台			1台		2台				2台	
掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター	4台				1台		3台		1台		1台	
袋井市立聖隷袋井市民病院	1台											
市立御前崎総合病院	1台						1台					
菊川市立総合病院		1台					1台					
公立森町病院		1台										
すずかけヘルスケアホスピタル	1台						1台					
医療法人社団澄明会 磐南中央病院												
白梅豊岡病院												
豊田えいせい病院												
新都市病院												
医療法人社団緩和会 掛川北病院		1台										
医療法人社団緩和会掛川東病院		1台										
袋井みつかわ病院		1台										

○入院患者の状況(年間)

※平成26年7月～平成27年6月

	新規入院患者数(年間)				在床患者延べ数(年間)	退床患者数(年間)
	うち予定入院の患者・院内の他病棟からの転床患者	うち救急医療入院の予定外入院の患者	うち救急医療入院以外の予定外入院の患者	うち救急医療入院以外の予定外入院の患者		
磐田市立総合病院	15,908人	10,483人	2,486人	2,939人	124,099人	15,500人
掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター	18,462人	10,347人	5,614人	2,501人	157,014人	18,469人
袋井市立聖隷袋井市民病院	339人	316人	0人	23人	19,929人	302人
市立御前崎総合病院	1,293人	675人	154人	464人	55,601人	1,311人
菊川市立総合病院	3,546人	1,527人	1,311人	708人	57,671人	3,110人
公立森町病院	1,963人	682人	656人	625人	40,806人	1,964人
すずかけヘルスケアホスピタル	522人	514人	0人	8人	51,273人	504人
医療法人社団澄明会 磐南中央病院	69人	69人	0人	0人	17,682人	73人
白梅豊岡病院	162人	162人	0人	0人	33,260人	155人
豊田えいせい病院	674人	366人	274人	34人	52,356人	662人
新都市病院	751人	664人	87人	0人	5,271人	743人
医療法人社団綾和会 掛川北病院	217人	24人	0人	193人	71,279人	224人
医療法人社団綾和会掛川東病院	126人	126人	0人	0人	4,938人	28人
袋井みつかわ病院	266人	266人	0人	0人	85,192人	229人

○手術の状況(平成27年6月診療、7月審査分)

	手術総数	臓器別の状況												
		皮膚・皮下組織	筋骨格系・四肢・体幹	神経系・頭蓋	眼	耳鼻咽喉	顔面・口腔・頸部	胸部	心・脈管	腹部	泌尿系・副腎	生殖器	歯科	
磐田市立総合病院	417件	28件	68件	14件	*	*	*	30件	46件	127件	18件	109件	39件	
掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター	488件	16件	89件	20件	47件	13件	*	*	77件	100件	35件	61件	59件	
袋井市立聖隷袋井市民病院														
市立御前崎総合病院														
菊川市立総合病院	115件	*	59件											
公立森町病院	37件	*	14件						12件	31件	*	12件		
すずかけヘルスケアホスピタル														
医療法人社団澄明会 磐南中央病院														
白梅豊岡病院	*	*												
豊田えいせい病院	*		*											
新都市病院	44件		12件		12件				*	*	*	*		
医療法人社団綾和会 掛川北病院														
医療法人社団綾和会掛川東病院														
袋井みつかわ病院	*	*												

(注)「*」は10件未満のため非公表。空白はゼロ又は未確認。

○手術の状況(平成27年6月診療、7月審査分)

	全身麻酔の手術件数												
	皮膚・皮下組織	筋骨格系・四肢・体幹	神経系・頭蓋	眼	耳鼻咽喉	顔面・口腔・頭部	胸部	心・脈管	腹部	尿路系・副腎	性器	歯科	
磐田市立総合病院	140件	*	31件	*				10件	52件	*	19件		
掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター	149件	*	59件	*	12件	*	*	*	46件	18件	17件		
袋井市立聖隷袋井市民病院													
市立御前崎総合病院	13件												
菊川市立総合病院	38件		21件				*		18件		*		
公立森町病院	*		*						*				
すずかけヘルスケアホスピタル													
医療法人社団澄明会 磐南中央病院													
白梅豊岡病院													
豊田えいせい病院													
新都市病院	15件		*					*		*	*		
医療法人社団綾和会 掛川北病院													
医療法人社団綾和会掛川東病院													
袋井みつかわ病院													

(注)「*」は10件未満のため非公表。空白はゼロ又は未確認。

○手術の状況(平成27年6月診療、7月審査分)

	胸腔鏡下 手術	腹腔鏡下 手術	内視鏡手術 用支援機器 加算
磐田市立総合病院	15件	21件	
掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター	*	17件	
袋井市立聖隷袋井市民病院			*
市立御前崎総合病院			
菊川市立総合病院		10件	
公立森町病院			*
すずかけヘルスケアホスピタル			
医療法人社団透明会 磐南中央病院			
白梅豊岡病院			
豊田えいせい病院			
新都市病院			*
医療法人社団綾和会 掛川北病院			
医療法人社団綾和会 掛川東病院			
袋井みつかわ病院			

(注)「*」は10件未満のため非公表。空白はゼロ又は未確認。

○がん、脳卒中、心筋梗塞、分岐、精神医療への対応状況(平成27年6月診療、7月審査分)
(がん)

	悪性腫瘍 手術	病理組織 標本作製	術中迅速 病理組織 標本作製	放射線治療	化学療法	がん患者指 導管理料1 及び2	抗悪性腫瘍 剤局所持続 注入	肝動脈塞栓 を伴う抗悪 性腫瘍剤肝 動脈内注入
磐田市立総合病院	43件	163件	29件	36件	95件	12件	10件	
掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター	37件	142件	12件	11件	77件	*	*	
袋井市立聖隷袋井市民病院					*			
市立御前崎総合病院	*	12件			*	*	*	
菊川市立総合病院	*	32件	*		21件		*	
公立森町病院		14件			*		*	
すずかけヘルスケアホスピタル								
医療法人社団澄明会 磐南中央病院								
白梅豊岡病院								
豊田えいせい病院								
新都市病院	*	*	*		*			
医療法人社団綾和会 掛川北病院								
医療法人社団綾和会掛川東病院								
袋井みつかわ病院								

(注)「*」は10件未満のため非公表。空白はゼロ又は未確認。

〇がん、脳卒中、心筋梗塞、分娩、精神医療への対応状況(平成27年6月診療、7月審査分)

	(脳卒中)		(心筋梗塞)		(分娩)		(精神医療)	
	超急性期 脳卒中加入	脳血管内 手術	経皮的 冠動脈 形成術	分娩件数 (正常分娩、 帝王切開を 含む、死産 を除く)	入院精神 療法(I)	精神科リ工 ゾンチーム 加算		
磐田市立総合病院	*	*	*	76件	*			
掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター	*	*	28件	41件	*			
袋井市立聖隷袋井市民病院								
市立御前崎総合病院								
菊川市立総合病院			*	13件	*			
公立森町病院								
すずかけヘルスケアホスピタル								
医療法人社団澄明会 警南中央病院								
白梅豊岡病院								
豊田えいせい病院								
新都市病院								
医療法人社団綾和会 掛川北病院								
医療法人社団綾和会掛川東病院								
袋井みつかわ病院								

(注)「*」は10件未満のため非公表。空白はゼロ又は未確認。

○重症患者への対応状況(平成27年6月診療、7月審査分)

	ハイリスク 分娩管理 加算	ハイリスク 妊産婦共同 管理料(Ⅱ)	救急搬送 診療料	観血的 肺動脈圧 測定	持続経膈式 血液濾過	大動脈パ ルーンポン ピング法	経皮的 心肺補助法	補助人工心 臓・植込型 補助人工心 臓	頭蓋内圧持 続測定(3時 間を超えた 場合)	人工心肺	血液交換 療法	吸着式 血液浄化法	血球成分 除去療法
磐田市立総合病院	*											*	
掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター	*				*	*							
袋井市立聖隷袋井市民病院													
市立御前崎総合病院													
菊川市立総合病院													
公立森町病院													
すずかけヘルスケアホスピタル													
医療法人社団澄明会 磐南中央病院													
白梅豊岡病院													
豊田えいせい病院													
新都市病院													
医療法人社団綾和会 掛川北病院													
医療法人社団綾和会掛川東病院													
袋井みつかわ病院													

(注)「*」は10件未満のため非公表。空白はゼロ又は未確認。

○救急医療の実施状況(平成27年6月診療、7月審査分)

※患者延べ数は平成26年7月～平成27年6月

	院内 トリアージ 実施料	夜間休日 救急搬送 医学管理料	精神科疾患 患者等受入 加算	救急医療 管理加算 1及び2	在宅患者 緊急入院 診療加算	救急搬送患 者地域連携 紹介加算	休日に受診 した患者延 べ数	うち診察後 直ちに入院 となった患 者延べ数	夜間・時間 外に受診し た患者延べ 数	うち診察後 直ちに入院 となった患 者延べ数
磐田市立総合病院	*			240件			6,736人	1,256人	9,047人	1,256人
掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター	30件	31件		498件			7,943人	2,372人	11,935人	2,372人
袋井市立聖隷袋井市民病院										
市立御前崎総合病院		*		26件			1,386人	149人	669人	92人
菊川市立総合病院	*	*		94件			1,218人	227人	2,349人	490人
公立森町病院	*	*		76件			3,694人	209人	1,678人	169人
すずかけヘルスケアホスピタル										
医療法人社団澄明会 磐南中央病院										
白梅豊岡病院										
豊田えいせい病院							*	*	*	*
新都市病院									*	
医療法人社団綾和会 掛川北病院										
医療法人社団綾和会掛川東病院										
袋井みつかわ病院										

(注)「*」は10件未満のため非公表。空白はゼロ又は未確認。

○救急医療の実施状況(平成27年6月診療、7月審査分)

※救急車の受入件数は平成26年7月～平成27年6月

	救急車の 受入件数	救命のため の気管内挿 管	体表面ペー シング法又 は食道ペー シング法	非開胸的心 マッパージ	カウンタ ー ショック	心臓穿孔	食道圧迫止 血 チューブ 挿入法	地域連携 診療計画 管理料
磐田市立総合病院	4,890件	*		*	*			30件
掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター	5,689件	13件	*	15件	*	*		12件
袋井市立聖隷袋井市民病院								
市立御前崎総合病院	420件			*				
菊川市立総合病院	1,432件	*		*		*		
公立森町病院	615件	*		*				
すずかけヘルスケアホスピタル								
医療法人社団澄明会 磐南中央病院								
白梅豊岡病院								
豊田えいせい病院	*							
新都市病院								
医療法人社団綾和会 掛川北病院								
医療法人社団綾和会掛川東病院								
袋井みつかわ病院		*		*				

(注)「*」は10件未満のため非公表。空白はゼロ又は未確認。

○長期療養患者の受入状況(平成27年6月診療、7月審査分)

	療養病棟 入院基本料 1. 2(A~I)	療養評価要 施加算(療 養病棟入院 基本料、有 床診療所療 養病棟入院)	重度 褥瘡処置	重症皮膚潰 瘍管理加算
磐田市立総合病院				
掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター			*	
袋井市立聖隷袋井市民病院	31件	22件		
市立御前崎総合病院		49件		*
菊川市立総合病院				
公立森町病院				
すずかけヘルスケアホスピタル	50件	33件		
医療法人社団澄明会 磐南中央病院	105件	48件		
白梅豊岡病院	52件	41件		
豊田えいせい病院	199件	101件		
新都市病院				
医療法人社団綾和会 掛川北病院	102件	46件		
医療法人社団綾和会掛川東病院				
袋井みつかわ病院	156件	94件		

(注)「*」は10件未満のため非公表。空白はゼロ又は未確認。

用語の説明

○医療機器の台数

CT	CTは、X線(放射線)を使って、身体の断面を撮影する装置です。列の数が多ければ、同じ範囲をより短時間で、より細かく撮影することができます。値は医療機関が保有する台数です。
MRI	MRIは、主に磁気を利用して、身体の断面を撮影する装置です。T(テスト)は、磁気の強さを表す単位で、値が大きいほど高画質の画像が得られます。値は医療機関が保有する台数です。
血管連続撮影装置	血管連続撮影装置は、X線では映らない、血管の状態を撮影するための装置です。値は医療機関が保有する台数です。
SPECT	SPECTは、特殊な薬剤を注射したあとに撮影することで、体のなかの血液の分布を調べる装置です。とくに、脳血管障害や心疾患の診断に用いられます。値は医療機関が保有する台数です。
PETCT	PETCTは、診断の精度を向上させるためにPETとCTを組み合わせた装置です。値は医療機関が保有する台数です。
PETMRI	PETMRIは、診断の精度を向上させるためにPETとMRIを組み合わせた装置です。値は医療機関が保有する台数です。
強度変調放射線治療器	強度変調放射線治療器は、腫瘍に正確に放射線を照射する装置です。値は医療機関が保有する台数です。
遠隔操作式密封小線源治療装置	遠隔操作式密封小線源治療装置は、体の内側から放射線を照射する機能を持つ装置です。値は医療機関が保有する台数です。

○手術の状況

胸腔鏡下手術	胸部を切り開くことはせず、胸部に開けた小さな穴から、胸部用の内視鏡などの器具を入れて行う手術で「きょうきょうかじゅじゅつ」と読みます。値はこの手術を行った患者数(レセプト件数)です。
腹腔鏡下手術	腹部を切り開くことはせず、腹部に開けた小さな穴から、腹部用の内視鏡などの器具を入れて行う手術で「ふくくきょうかじゅじゅつ」と読みます。値はこの手術を行った患者数(レセプト件数)です。
内視鏡手術用支援機器加算	内視鏡手術用ロボットを用いて前立腺がん手術を行った患者数(レセプト件数)です。

○がん、脳卒中、心筋梗塞、分枝、精神医療への対応状況(がん)

悪性腫瘍手術	がんを取るための手術です。値は手術を行った患者数(レセプト件数)です。
病理組織標本作製	患者の身体から採取した細胞や組織等を観察し、病気の確定診断をすることを病理診断といいます。病気の早期発見や治療方針の選択、治療効果の判定等にも役立ちます。値は病理診断に必要な標本(細胞の組織片等)を作成した患者数(レセプト件数)です。
術中迅速病理組織標本作製	病気の良性・悪性の判断や切除範囲を決めるため、手術中に病理診断をすることを術中迅速診断といいます。そのための病理組織標本作製を、手術中に行った患者数(レセプト件数)です。
放射線治療	がん放射線治療を当てる(照射する)ことで、がんを縮小させる治療を放射線治療といいます。値は放射線治療を行った患者数(レセプト件数)です。
化学療法	化学療法は、抗がん剤によりがんを殺したり、小さくしたりする治療法です。値は化学療法を行った患者数(レセプト件数)です。(ここでいう抗がん剤とは、総務大臣が定める日本標準商品分類における「8742 腫瘍用薬」に指定されている医薬品のことを指します。)
がん患者指導管理料1及び2	がんの患者が、診断結果や治療方法を理解し、納得のいく治療方針を選択できるよう、専門的な研修を受けた医師や看護師が、文書での説明や相談、指導を行っていることを示す項目です。値は相談や指導を行った患者数(レセプト件数)です。
抗悪性腫瘍剤局所持続注入	がんの患者に対し、カテーテル(細い管状の医療器具)等を用いて動脈や静脈等に抗がん剤を持続的に注入する治療です。値はこの治療を行った患者数(レセプト件数)です。
肝動脈塞栓を伴う抗悪性腫瘍剤肝動脈内注入	肝臓がんの患者に対し、カテーテル(細い管状の医療器具)を用いて肝動脈内に抗がん剤を投入する治療方法を「抗悪性腫瘍剤肝動脈内注入」といいます。同時に、動脈の血流を遮断する物質を注入することで、肝臓のがんを殺す治療です。値はこの治療を行った患者数(レセプト件数)です。

(脳卒中)

超急性期脳卒中加算	脳梗塞の患者に対し、発症後速やかに薬剤を投与して血栓を溶かす治療を行ったことを示す項目です。値はこの治療を行った患者数(レセプト件数)です。
脳血管内手術 (心筋梗塞)	脳血管内手術は、脳動脈瘤等の患者に対し、頭蓋骨を切り開く開頭手術をせず、カテーテル(細い管状の医療器具)を用いて脳の血管の内側から患部を治療する手術です。値はこの手術を行った患者数(レセプト件数)です。
経皮的冠動脈形成術 (分岐)	経皮的冠動脈形成術は、狭心症や心筋梗塞等の患者に対し、胸部を切り開く開胸手術をせず、カテーテル(細い管状の医療器具)を用いて心臓の冠動脈を血管の内側から治療する手術です。値はこの手術を行った患者数(レセプト件数)です。
分娩件数(正常分娩、帝王切開を含む、死産を除く) (精神医療)	分娩を行った件数です。
入院精神療法(I)	入院精神療法は、精神疾患の患者に対し、治療計画に基づいて患者の精神面に対して施す治療です。値はこの治療を行った患者数(レセプト件数)です。
精神科リエゾンチーム加算	精神疾患の患者に対し、精神科医や専門の看護師等が共同し、多職種チームとして診療を行っていることを示す項目です。値はこうした診療を行った患者数(レセプト件数)です。

○重症患者への対応状況

ハイリスク分娩管理加算	母体や胎児が分娩時に危険な状態になるリスクが高い妊産婦に対し、帝王切開などの緊急処置を視野に入れた分娩管理を行っていることを示す項目です。値はこうした分娩管理を行った患者数(レセプト件数)です。
ハイリスク妊産婦共同管理料(Ⅱ) 救急搬送診療料	上記のような妊産婦について、他院と共同で診療を行っていることを示す項目です。値は、他院から患者の紹介を受け、紹介元の医師と共同して自院で分娩管理を行った患者数(レセプト件数)です。 患者を救急車等で医療機関に搬送する際、診療上の必要性から、その救急車等に医師が同乗して診療を行ったことを示す項目です。値はこのような搬送中の診療を行った患者数(レセプト件数)です。
観血的肺動脈圧測定 持続緩徐式血液濾過	観血的肺動脈圧測定は、急性心筋梗塞など心機能が低下した患者に対し、肺動脈内にカテーテル(細い管状の医療器具)を挿入して肺動脈の血圧を測定する検査です。値は検査を行った患者数(レセプト件数)です。 持続緩徐式血液濾過は、急速に腎臓の機能が低下した急性腎不全等の患者に対し、持続的に(時間をかけて)血液から余分な水や毒素・老廃物を除去して体液調整を行う処置です。値は処置を行った患者数(レセプト件数)です。
大動脈バルーンパンピング法	大動脈バルーンパンピング法は、急性心筋梗塞等の患者に対し、バルーン(風船)のついたカテーテル(細い管状の医療器具)を心臓に近い大動脈に挿入し、心臓の動きに合わせてバルーンを拡張・収縮させることで心臓の冠動脈への血流を維持し、心臓の働きを助ける手術です。値は手術を行った患者数(レセプト件数)です。
経皮的心肺補助法 補助人工心臓・植込型補助人工心臓	経皮的心肺補助法は、重篤な心不全等の患者に対し、人工心肺装置で血液循環を維持しながら、心肺機能の回復を図る手術であり、外科的に胸部を切り開くこと はせず、カテーテル(細い管状の医療器具)を用いて行うものです。値は手術を行った患者数(レセプト件数)です。 補助人工心臓は、重篤な心不全等の患者に対し、人工的に血液循環を行う装置を装着することで、弱った心臓を休ませ、その回復を図る手術です。値はこの手術を行った患者数(レセプト件数)です。
頭蓋内圧持続測定(3時間を超えた場合)	頭蓋内圧持続測定は、重症な頭部外傷やくも膜下出血等の患者に対し、特殊な測定機器を頭蓋骨内部に置くことで、脳周辺の圧力を持続的に測定する検査です。値は検査を行った患者数(レセプト件数)です。
人工心肺 血漿交換療法 吸着式血液浄化法 血球成分除去療法	人工心肺は、心臓手術などの際に、一時的に心臓と肺の機能を代行する装置です。値は人工心肺装置を使用した患者数(レセプト件数)です。 血漿交換療法は、劇症肝炎、肝不全、膠原病等の患者に対し、患者の血液から病気の原因となる物質が含まれる血漿を分離して廃棄し、新しい血漿を患者の血液に補充する治療法です。値は処置を行った患者数(レセプト件数)です。 吸着式血液浄化法は、劇症肝炎や肝不全等の患者に対し、血液を吸着材に通すことで血液中に蓄積した老廃物や毒素等を除去する治療法です。値はこの処置を行った患者数(レセプト件数)です。 血球成分除去療法は、潰瘍性大腸炎やクローン病等の自己免疫疾患の患者に対し、血液から自分の組織を攻撃する白血球を除去する治療法です。値はこの処置を行った患者数(レセプト件数)です。

○救急医療の実施状況

院内トリアージ実施料	夜間や休日、深夜に受診した救急患者に対し、その緊急度に応じて、診療の優先順位付け(院内トリアージ)を行っていることを示す項目です。値はトリアージを行った患者数(レセプト件数)です。
夜間休日救急搬送医学管理料	夜間や休日等の救急搬送に対応していることを示す項目です。値は、深夜、休日等に救急車や救急医療用ヘリコプター等で搬送され、診療を行った患者数(レセプト件数)です。
精神科疾患患者等受入加算	夜間や休日等に救急搬送される急性薬物中毒の患者に対応していることを示す項目です。値は、夜間や休日等に搬送された患者のうち、過去6月以内に精神科の受診歴がある患者や、急性薬物中毒(アルコール中毒は除く)と診断された患者数(レセプト件数)です。
救急医療管理加算1及び2	意識障害、昏睡等の重篤な状態の患者の緊急入院を受け入れていることを示す項目です。値は休日又は夜間に緊急入院し、救急医療を行った患者数(レセプト件数)です。
在宅患者緊急入院診療加算	在宅での療養中に病状が急変し、入院が必要となった場合に、患者の意向を踏まえた医師が引き続き提供されるよう、他の医療機関と連携する取組を行っていることを示す項目です。値は、他の医療機関の求めに応じて緊急入院を受け入れた患者数(レセプト件数)です。
救急搬送患者地域連携紹介加算	医療機関間の連携により、救急医療機関の負担を軽減し、緊急入院を円滑に受け入れるための取組を行っていることを示す項目です。値は、緊急入院で受け入れた患者を、連携先の医療機関に転院させた人数(レセプト件数)です。【関連:救急搬送患者地域連携受入加算】
休日に受診した患者延べ数	休日(日曜、祝日、年末年始)に受診した患者数と、そのうち診療後にただちに入院が必要となった患者数です。
夜間・時間外に受診した患者延べ数	夜間・時間外(医療機関が表示する診療時間以外の時間(休日を除く))に受診した患者数と、そのうち診療後にただちに入院が必要となった患者数です。
救急車の受入件数	救急車や救急医療用ヘリコプター等により搬送され受け入れた件数です。
救命のための気管内挿管	気管内挿管は、気道確保を行うためのチューブ等を口や鼻から挿入する処置です。値は救命措置として気管内挿管を行った患者数(レセプト件数)です。
体表面・食道ペーシング法又は食道ペーシング法	体表面・食道ペーシングは、胸部または食道内に電極をおき、電極を介して心臓を電気刺激する処置です。値は処置を行った患者数(レセプト件数)です。
非開胸的心マッサージ	非開胸的心マッサージは、胸部を開く等の手術を伴わない、一般的な心臓マッサージを行う処置です。値は処置を行った患者数(レセプト件数)です。
カウンタージョック	カウンタージョックは、心停止した患者に対し、AEDや専門の医療機器等を用いて、心臓に電気ショックを与え、正常な状態に戻す処置です。値は処置を行った患者数(レセプト件数)です。
心膜穿刺	心膜穿刺は、心臓を覆う心膜に針等を刺し、心臓に貯まった水を排出する処置です。値は処置を行った患者数(レセプト件数)です。
食道圧迫止血チューブ挿入法	食道圧迫止血チューブ挿入法は、食道静脈瘤からの出血に対し圧迫止血の目的でチューブを挿入する処置です。値は処置を行った患者数(レセプト件数)です。
地域連携診療計画管理料	大腿骨頸部骨折や脳卒中の患者について、転院・退院後の治療を担う地域の医療機関や介護施設が治療計画を共有し、連携して診療・ケアに取り組んでいることを示す項目です。値は、診療計画のもと、他の医療機関や介護サービス事業所に転院・退院させた患者数(レセプト件数)です。【関連:地域連携診療計画退院時指導料(Ⅰ)】

○長期療養患者の受入状況

療養病棟入院基本料1.2(A~I)	療養病棟は、主として、長期にわたり療養を必要とする患者を入院させるための病棟です。値はこうした病棟に入院している患者数(レセプト件数)です。
褥瘡評価実施加算(療養病棟入院基本料、有床診療所療養病棟入院基本料)	褥瘡(床ずれ)は、寝たきりなどにより、身体の一部が長時間にわたりベッドと接触することで血行が悪くなり、皮膚組織等が壊死する症状です。この項目は、褥瘡が特に生じやすい状態にある患者について、褥瘡の予防や処置の観点から必要な取組を行っていることを示します。値はそのような状態にある患者数(レセプト件数)です。
重度褥瘡処置	この項目は重度化した褥瘡に対してケアを行っていることを示しています。値はこのようなケアを行った患者数(レセプト件数)です。
重症皮膚潰瘍管理加算	皮膚潰瘍は、皮膚や粘膜が傷ついた際に、糖尿病等の疾患による血行不全等のために傷が治らず、組織が壊死する症状です。この項目は、重度な皮膚潰瘍に対して計画的、継続的なケアを行っていることを示します。値はケアを行った患者数(レセプト件数)です。

二次医療圏別：各種医療の自己完結率

＜概要＞

- ・ 各種医療について、各二次医療圏における自己完結率を示したもの
- ・ 国民健康保険、後期高齢者医療制度のデータのみで構成。
- ・ 平成26年4月診療分から平成27年3月診療分の電子レセプト数に基づく。

＜着眼点＞

- ・ 各診療について、自己完結率はどうか。
- ・ 自己完結率が低い場合、それを高めるのか、他の医療圏と連携するのか。

二次医療圏別：各種医療の自己完結率 目次

I 基本診療体制	P 2
・ 一般入院基本料 (7, 10対1)	
・ 回復期リハビリテーション病棟入院料	
・ 療養病棟入院基本料	
VI 精神疾患	P 24
・ 精神科救急入院	
・ 抗精神病薬による治療 (2種類以下)	
II がん	P 6
・ 胃がん	・ 大腸がん
・ 肺がん	・ 乳がん
・ 化学療法	・ 放射線治療
III 脳卒中	P 13
・ 脳卒中	・ 脳卒中のt-PA
・ 脳卒中に対する急性期リハビリテーション	
IV 急性心筋梗塞	P 17
・ 急性心筋梗塞	
・ 急性心筋梗塞に対するカテーテル治療	
・ 冠動脈造影	
V 糖尿病	P 21
・ 糖尿病	
・ 糖尿病の人工透析	
VII 救急医療	P 27
・ 2次救急	
・ 集中治療室等の体制	
VIII 在宅医療	P 30
・ 訪問診療 (居宅)	
・ 訪問看護提供	
・ 療養病床における急性期や在宅からの患者受付	

I 基本診療体制

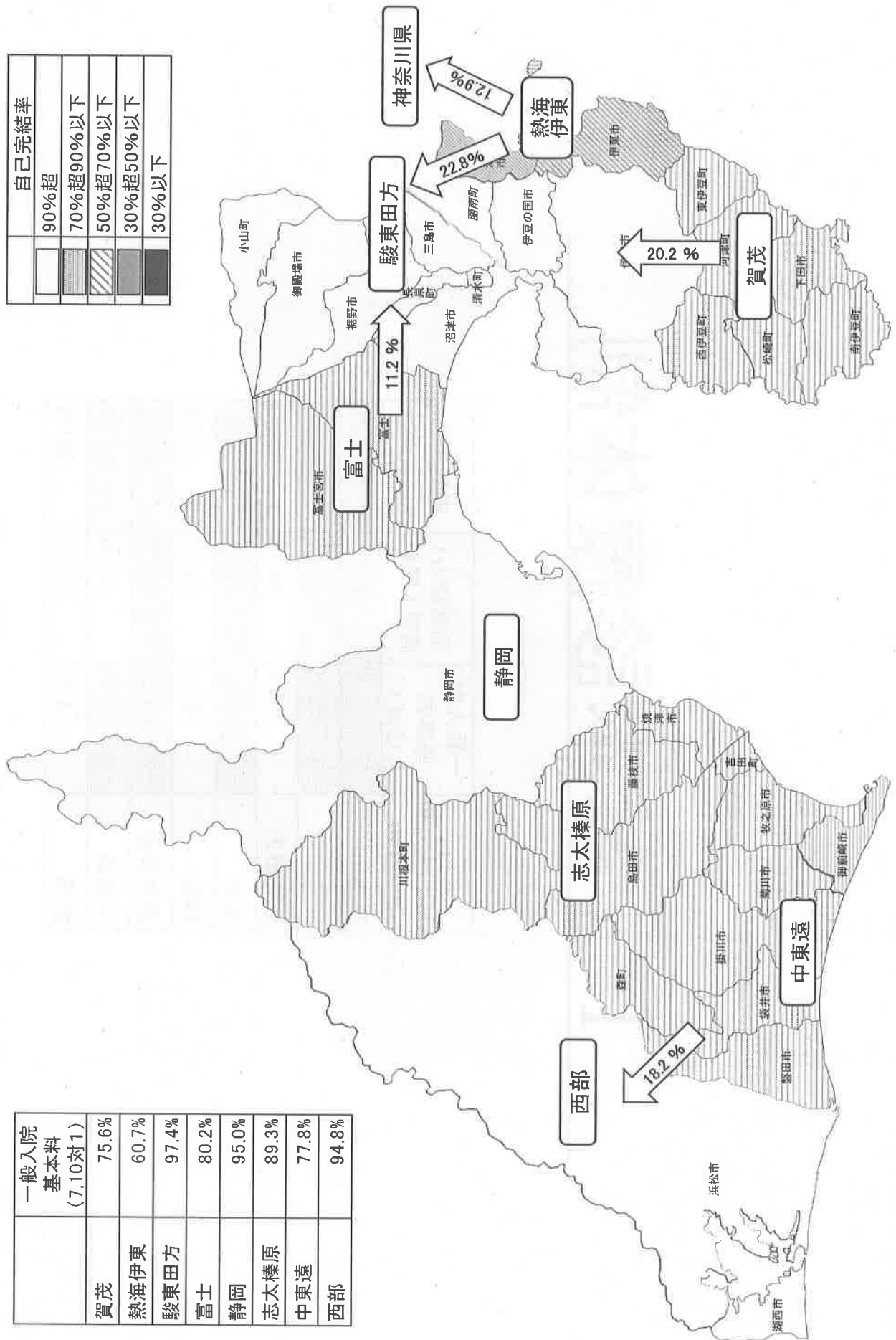
	一般入院 基本料 (7,10対1)	回復期リハ 病棟入院料	療養病棟 入院基本料
賀茂	75.6%	61.9%	83.2%
熱海伊東	60.7%	65.4%	56.7%
駿東田方	97.4%	94.6%	90.6%
富士	80.2%	89.8%	89.5%
静岡	95.0%	96.6%	92.7%
志太榛原	89.3%	89.1%	88.4%
中東遠	77.8%	94.2%	69.1%
西部	94.8%	95.5%	90.3%

※網掛けは自己完結率90%以下

二次医療圏別：各種医療の自己完結率 < 一般入院基本料 (7,10対1) >

	一般入院 基本料 (7,10対1)
賀茂	75.6%
熱海伊東	60.7%
駿東田方	97.4%
富士	80.2%
静岡	95.0%
志太榛原	89.3%
中東遠	77.8%
西部	94.8%

自己完結率
90%超
70%超90%以下
50%超70%以下
30%超50%以下
30%以下

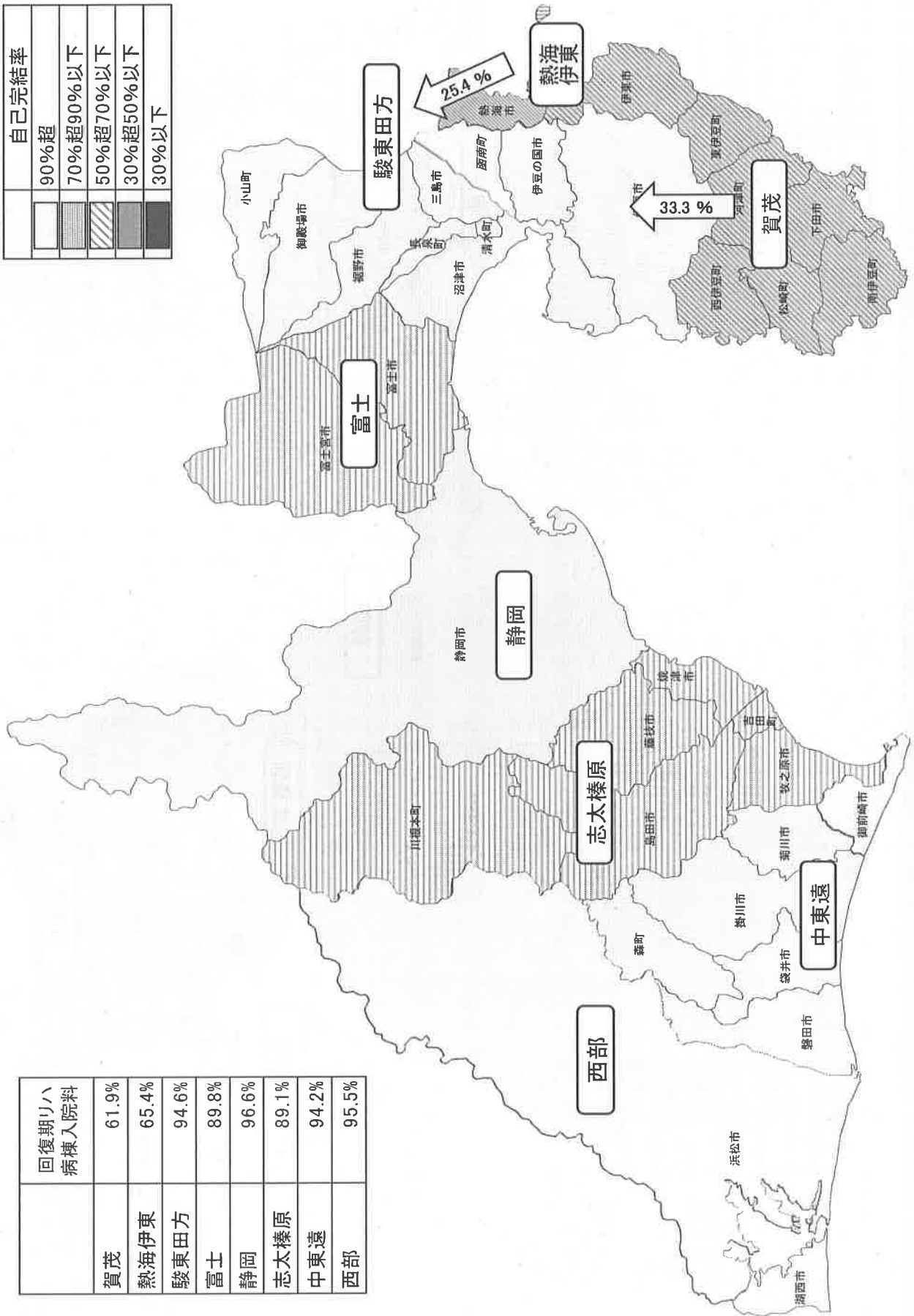


厚生労働省「医療計画作成支援データベース」より作成
 ※平成26年度(2014年度)診療分の電子レセプト数に基_き。ただし、国保+後期高齢者のみ。 ※10%以上の流_りについて図示。

二次医療圏別：各種医療の自己完結率 <回復期リハ病棟入院料>

	回復期リハ 病棟入院料
賀茂	61.9%
熱海伊東	65.4%
駿東田方	94.6%
富士	89.8%
静岡	96.6%
志太榛原	89.1%
中東遠	94.2%
西部	95.5%

自己完結率
90%超
70%超90%以下
50%超70%以下
30%超50%以下
30%以下

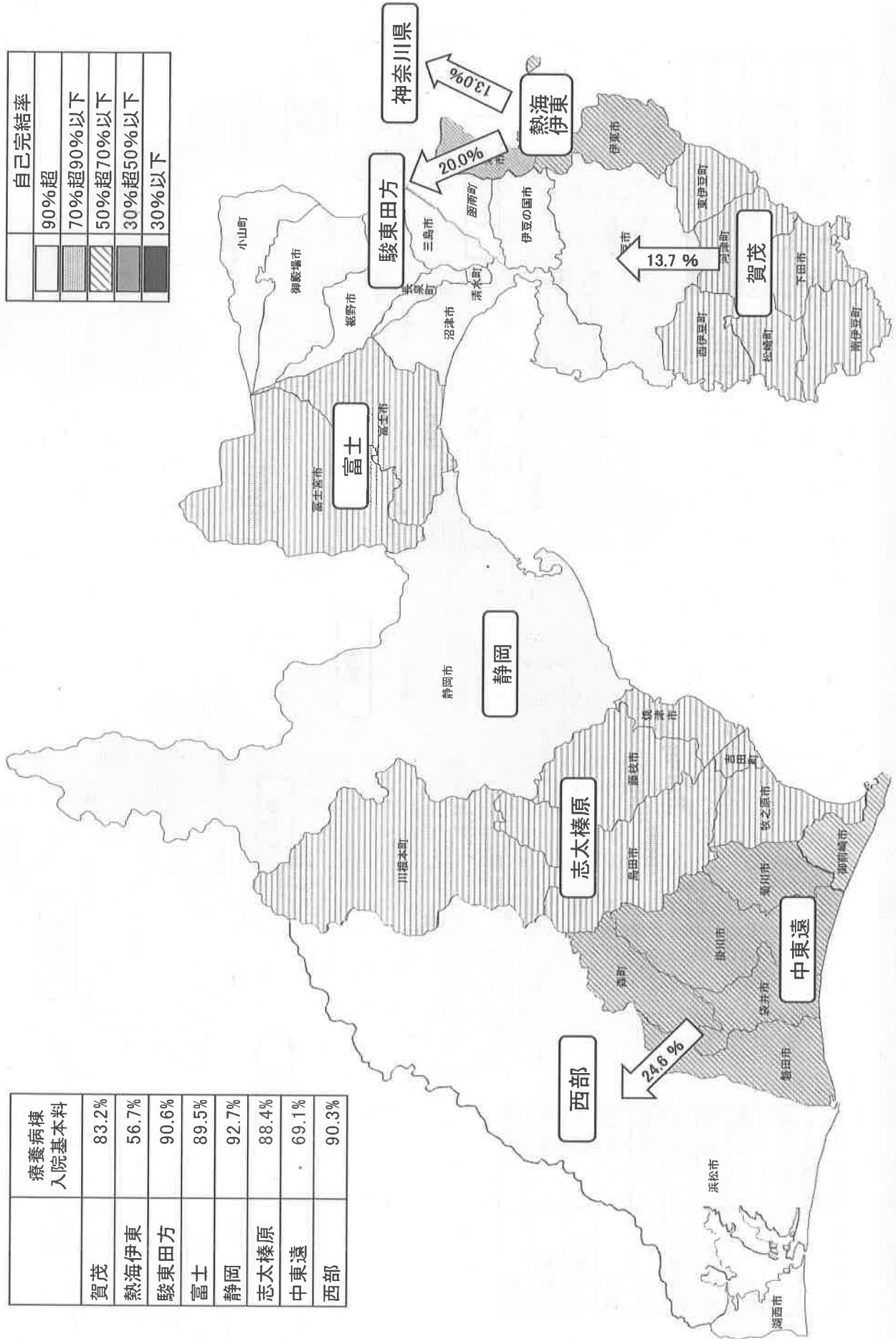


厚生労働省「医療計画作成支援データベース」より作成
 ※平成26年度(2014年度)診療分の電子レセプト数に基づく。ただし、国保十後期高齢者のみ。 ※10%以上の流出について図示。

二次医療圏別：各種医療の自己完結率 <療養病棟入院基本料>

療養病棟 入院基本料	自己完結率
賀茂	83.2%
熱海伊東	56.7%
駿東田方	90.6%
富士	89.5%
静岡	92.7%
志太榛原	88.4%
中東遠	69.1%
西部	90.3%

自己完結率
90%超
70%超90%以下
50%超70%以下
30%超50%以下
30%以下



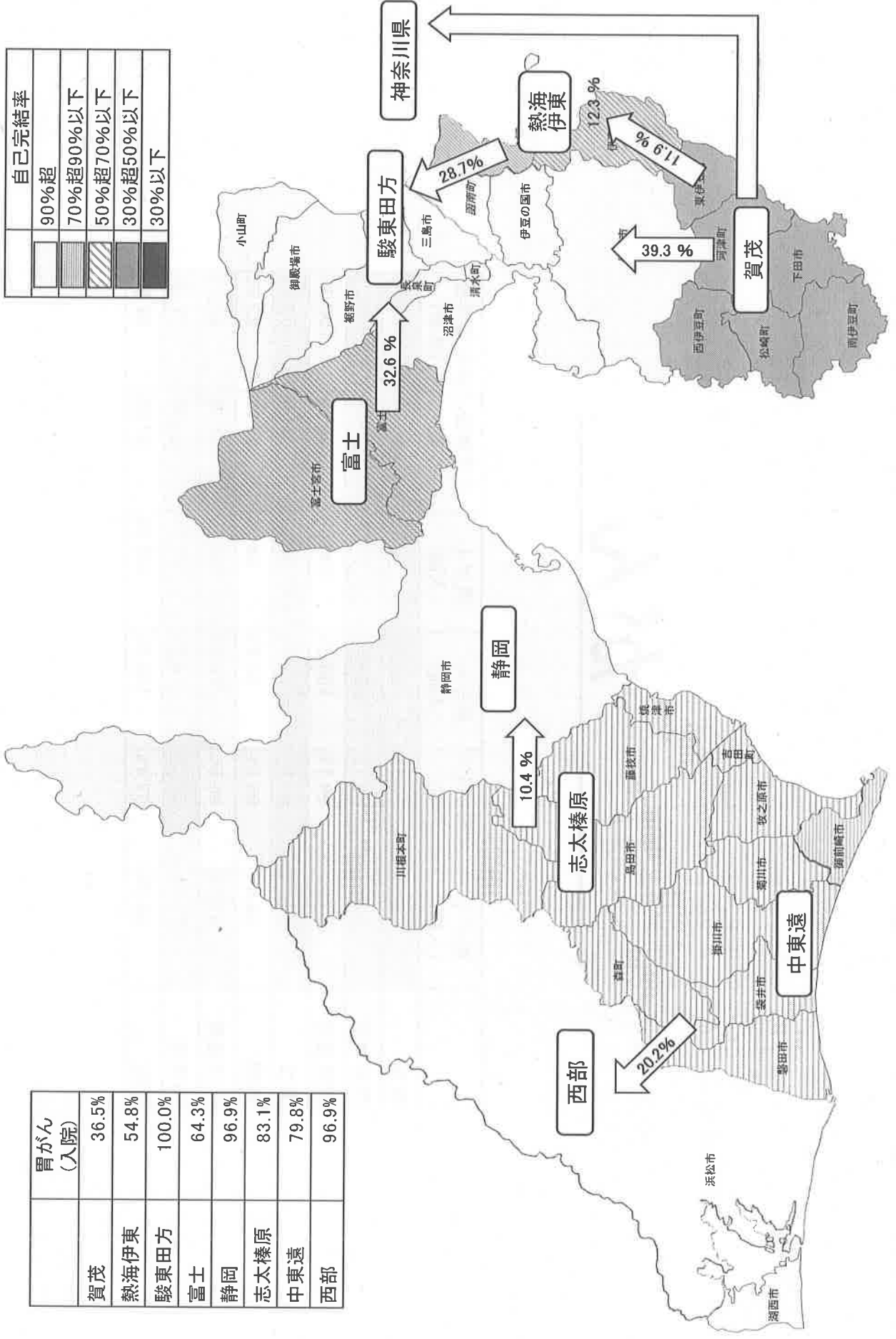
厚生労働省「医療計画作成支援データブック」より作成
 ※平成26年度(2014年度)診療分の電子レセプト数に基く。ただし、国保+後期高齢者のみ。 ※10%以上の流れについて図示。

II がん

	胃がん (入院)	大腸がん (入院)	肺がん (入院)	乳がん (入院)	化学療法 (外来)	放射線治療 (外来)
賀茂	36.5%	52.7%	22.9%	43.1%	14.5%	0.0%
熱海伊東	54.8%	59.7%	32.8%	57.7%	40.3%	0.0%
駿東田方	100.0%	98.7%	100.0%	100.0%	98.4%	100.0%
富士	64.3%	83.4%	32.9%	68.2%	48.7%	58.6%
静岡	96.9%	95.9%	96.8%	94.2%	94.2%	92.9%
志太榛原	83.1%	90.5%	76.5%	87.2%	71.1%	83.1%
中東遠	79.8%	79.4%	74.5%	65.7%	74.3%	77.6%
西部	96.9%	97.4%	100.0%	100.0%	97.8%	98.6%

※網掛けは自己完結率90%以下

二次医療圏別：各種医療の自己完結率 < 胃がん (入院) >



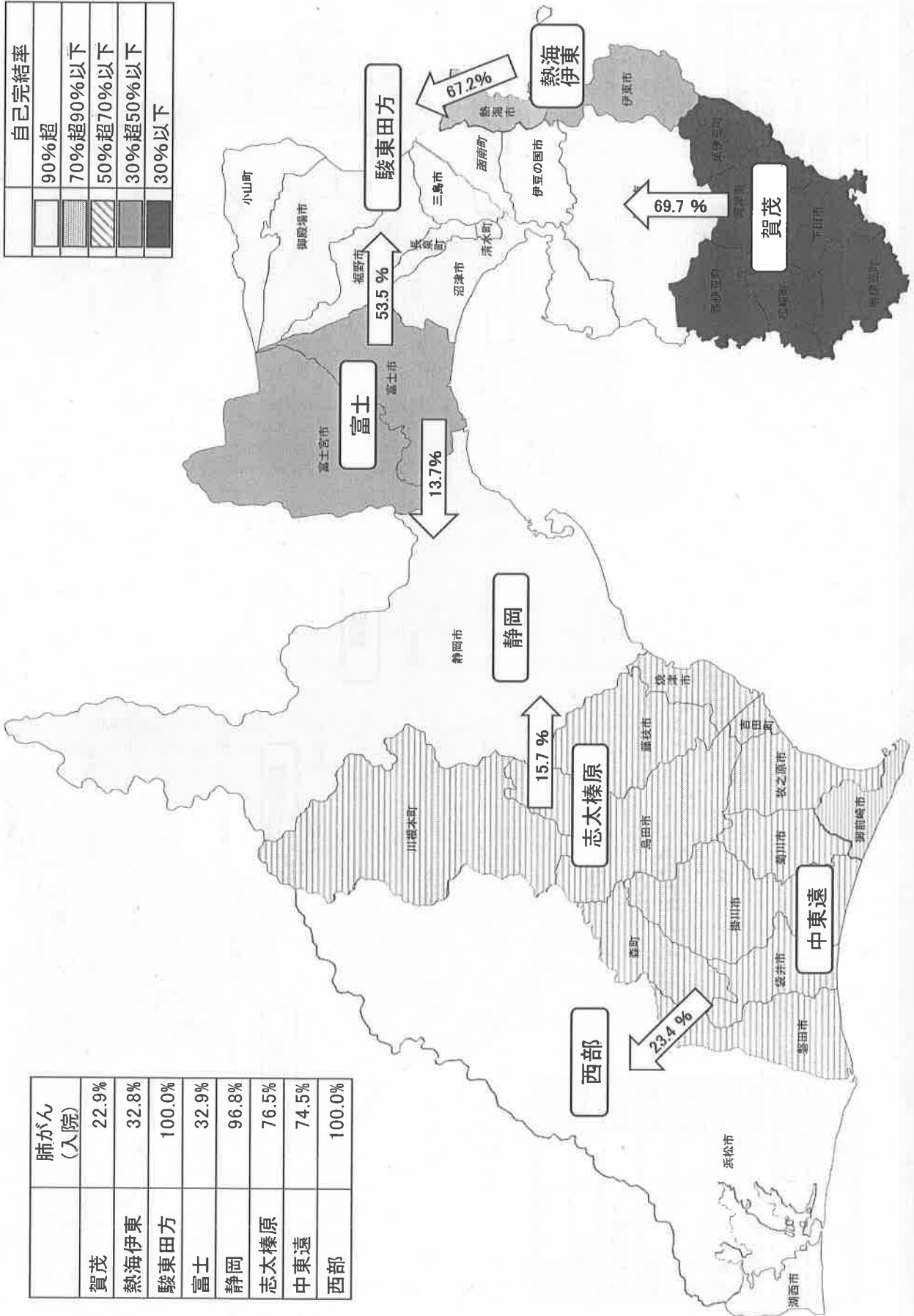
二次医療圏	胃がん (入院)
賀茂	36.5%
熱海伊東	54.8%
駿東田方	100.0%
富士	64.3%
静岡	96.9%
志太榛原	83.1%
中東遠	79.8%
西部	96.9%

厚生労働省「医療計画作成支援データベース」より作成
 ※平成26年度(2014年度)診療分の電子レセプト数に基く。ただし、国保+後期高齢者のみ。 ※10%以上の流 について図示。

二次医療圏別：各種医療の自己完結率 < 肺がん（入院） >

	肺がん (入院)
賀茂	22.9%
熱海伊東	32.8%
駿東田方	100.0%
富士	32.9%
静岡	96.8%
志太榛原	76.5%
中東遠	74.5%
西部	100.0%

	自己完結率
	90%超
	70%超90%以下
	50%超70%以下
	30%超50%以下
	30%以下

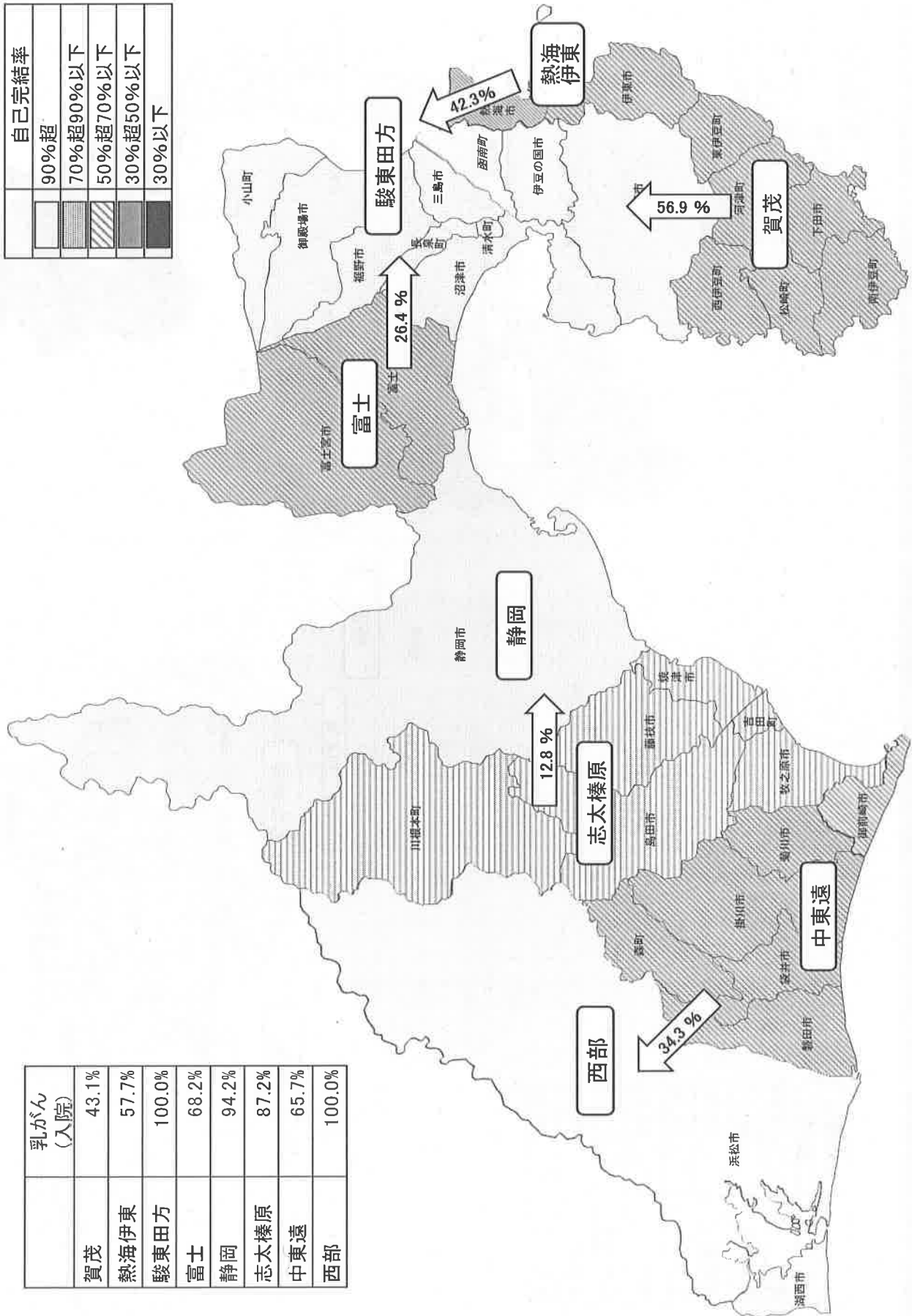


厚生労働省「医療計画作成支援データベース」より作成
 ※平成26年度(2014年度)診療分の電子レセプト数に基づき。ただし、国保+後期高齢者のみ。 ※10%以上の誤差について図示。

二次医療圏別：各種医療の自己完結率 <乳がん（入院）>

	乳がん (入院)
賀茂	43.1%
熱海伊東	57.7%
駿東田方	100.0%
富士	68.2%
静岡	94.2%
志太榛原	87.2%
中東遠	65.7%
西部	100.0%

自己完結率
90%超
70%超90%以下
50%超70%以下
30%超50%以下
30%以下

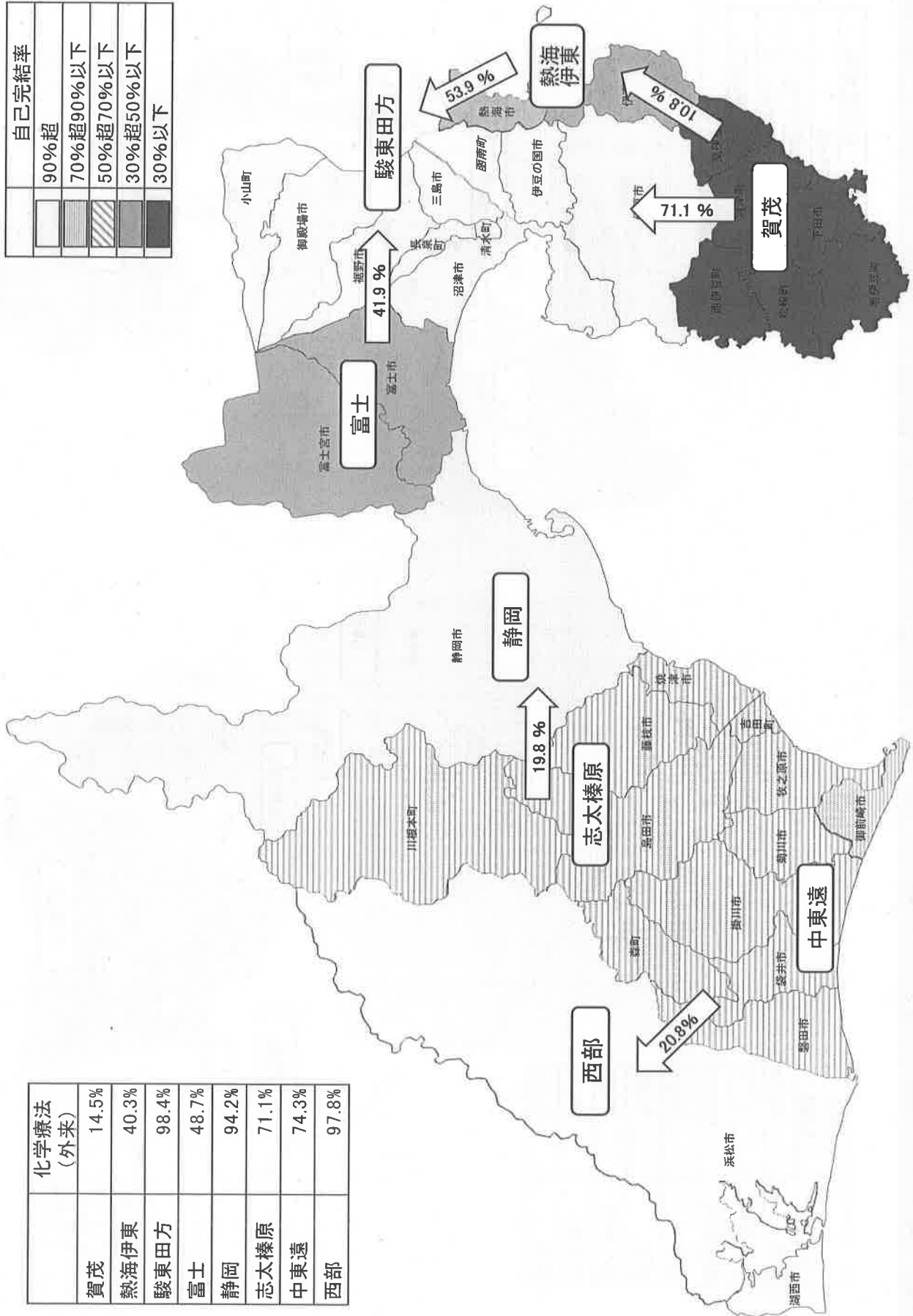


厚生労働省「医療計画作成支援データベース」より作成
 ※平成26年度(2014年度)診療分の電子レセプト数に基づく。ただし、国保十後期高齢者のみ。 ※10%以上の流出について図示。

二次医療圏別：各種医療の自己完結率 <化学療法（外来）>

化学療法 (外来)	自己完結率
賀茂	14.5%
熱海伊東	40.3%
駿東田方	98.4%
富士	48.7%
静岡	94.2%
志太榛原	71.1%
中東遠	74.3%
西部	97.8%

自己完結率	色/パターン
90%超	白
70%超90%以下	斜線
50%超70%以下	斜線
30%超50%以下	斜線
30%以下	黒

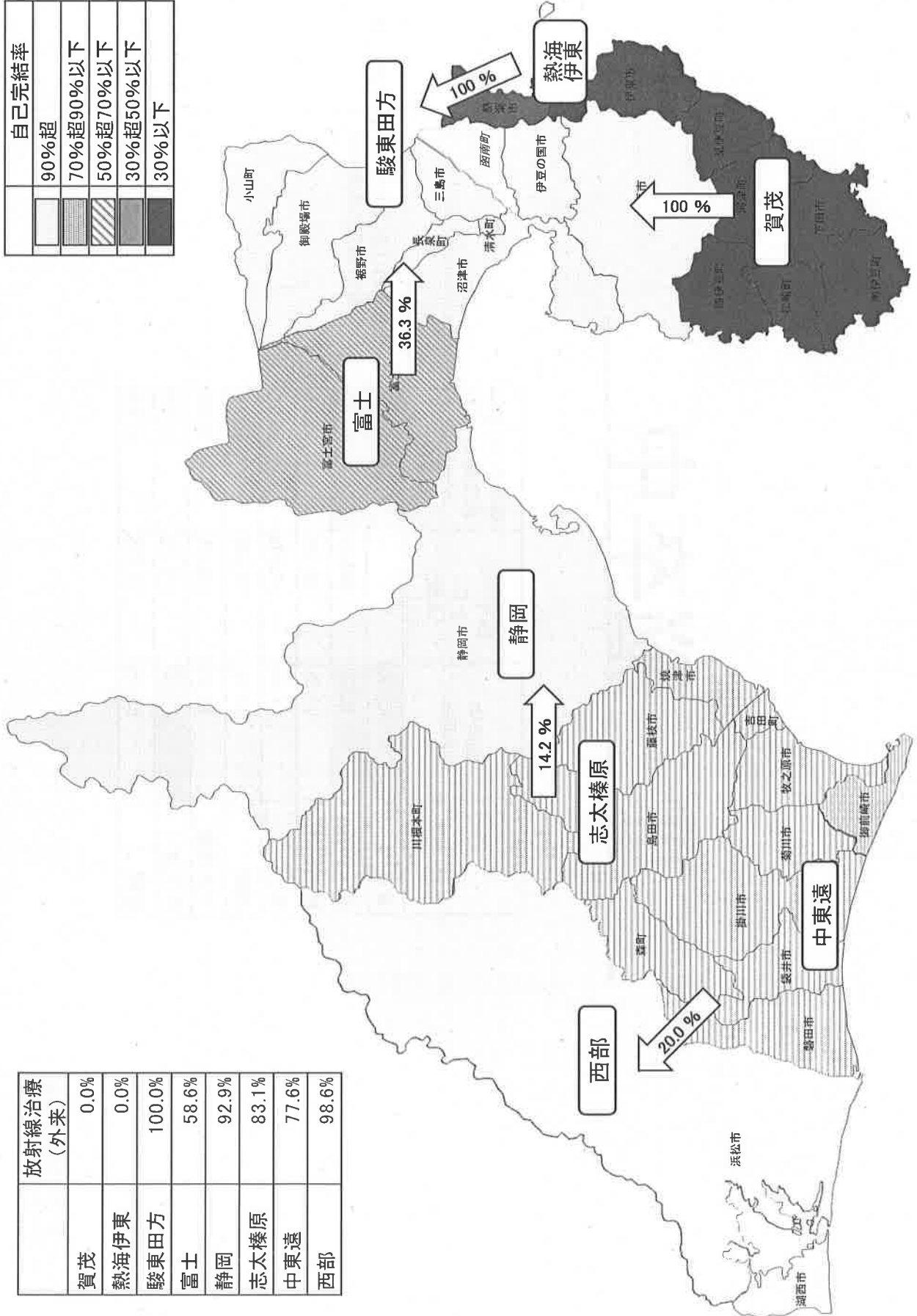


厚生労働省「医療計画作成支援データベース」より作成
 ※平成26年度(2014年度)診療分の電子レセプト数に基_き。ただし、国保+後期高齢者のみ。 ※10%以上の流_れについて図示。

二次医療圏別：各種医療の自己完結率（外来）

	放射線治療 (外来)
賀茂	0.0%
熱海伊東	0.0%
駿東田方	100.0%
富士	58.6%
静岡	92.9%
志太榛原	83.1%
中東遠	77.6%
西部	98.6%

	自己完結率
	90%超
	70%超90%以下
	50%超70%以下
	30%超50%以下
	30%以下



厚生労働省「医療計画作成支援データベース」より作成
 ※平成26年度(2014年度)診療分の電子レセプト数に基づく。ただし、国保十後期高齢者のみ。 ※10%以上の流出について図示。

III 脳卒中

	脳卒中 (入院)	脳卒中の t-PA (入院)	脳卒中に対する 急性期リハビリ テーション (入院)
賀茂	61.9%	—	48.0%
熱海伊東	70.9%	100.0%	85.5%
駿東田方	97.2%	100.0%	98.8%
富士	94.9%	100.0%	98.2%
静岡	93.7%	100.0%	95.1%
志太榛原	93.3%	100.0%	96.8%
中東遠	85.3%	100.0%	93.0%
西部	95.8%	100.0%	97.8%

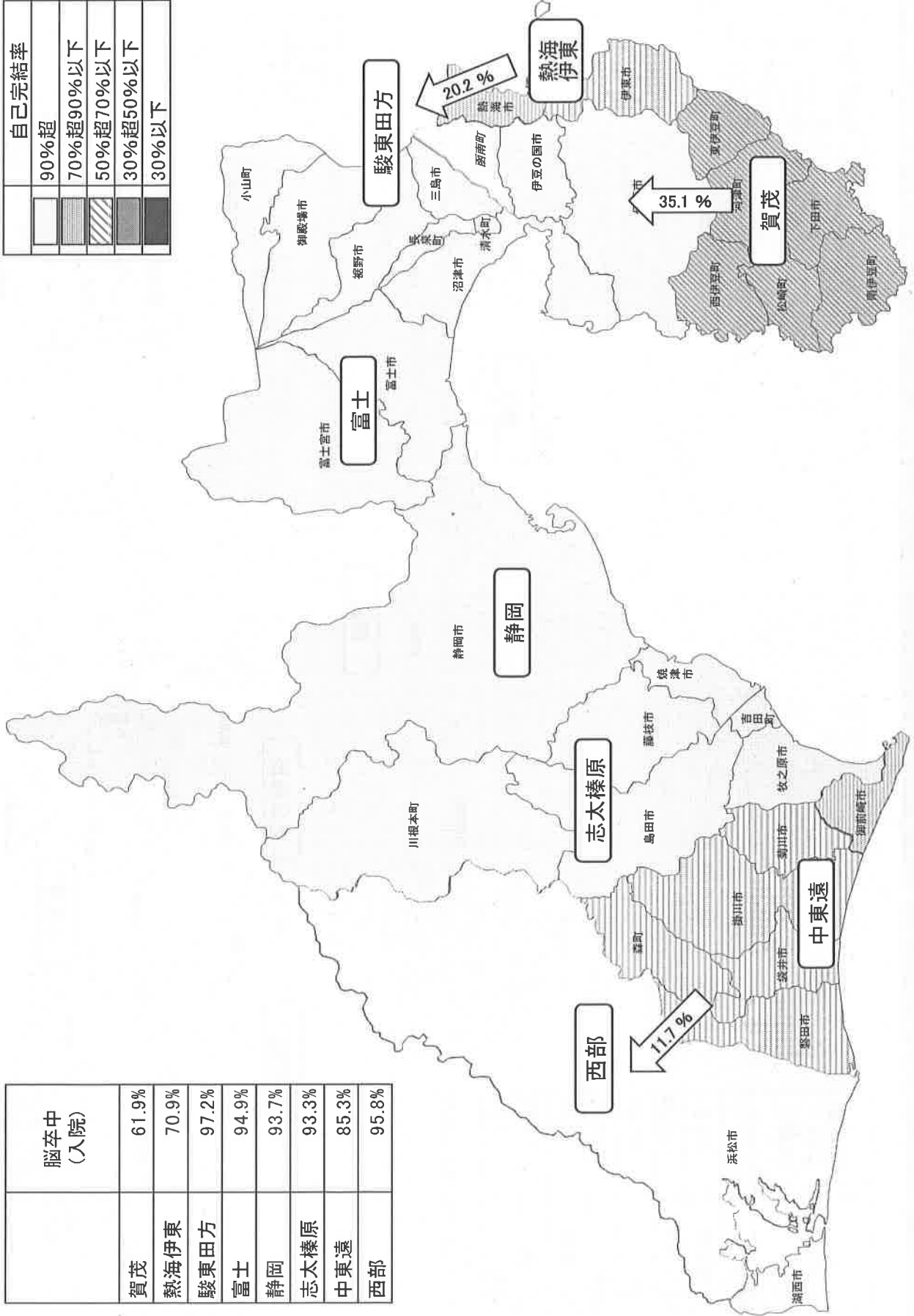
※賀茂の「脳卒中のt-PA（入院）」は
10件未満のため非公表

※網掛けは自己完結率90%以下

二次医療圏別：各種医療の自己完結率 <脳卒中（入院）>

脳卒中 (入院)	自己完結率
賀茂	61.9%
熱海伊東	70.9%
駿東田方	97.2%
富士	94.9%
静岡	93.7%
志太榛原	93.3%
中東遠	85.3%
西部	95.8%

自己完結率
90%超
70%超90%以下
50%超70%以下
30%超50%以下
30%以下



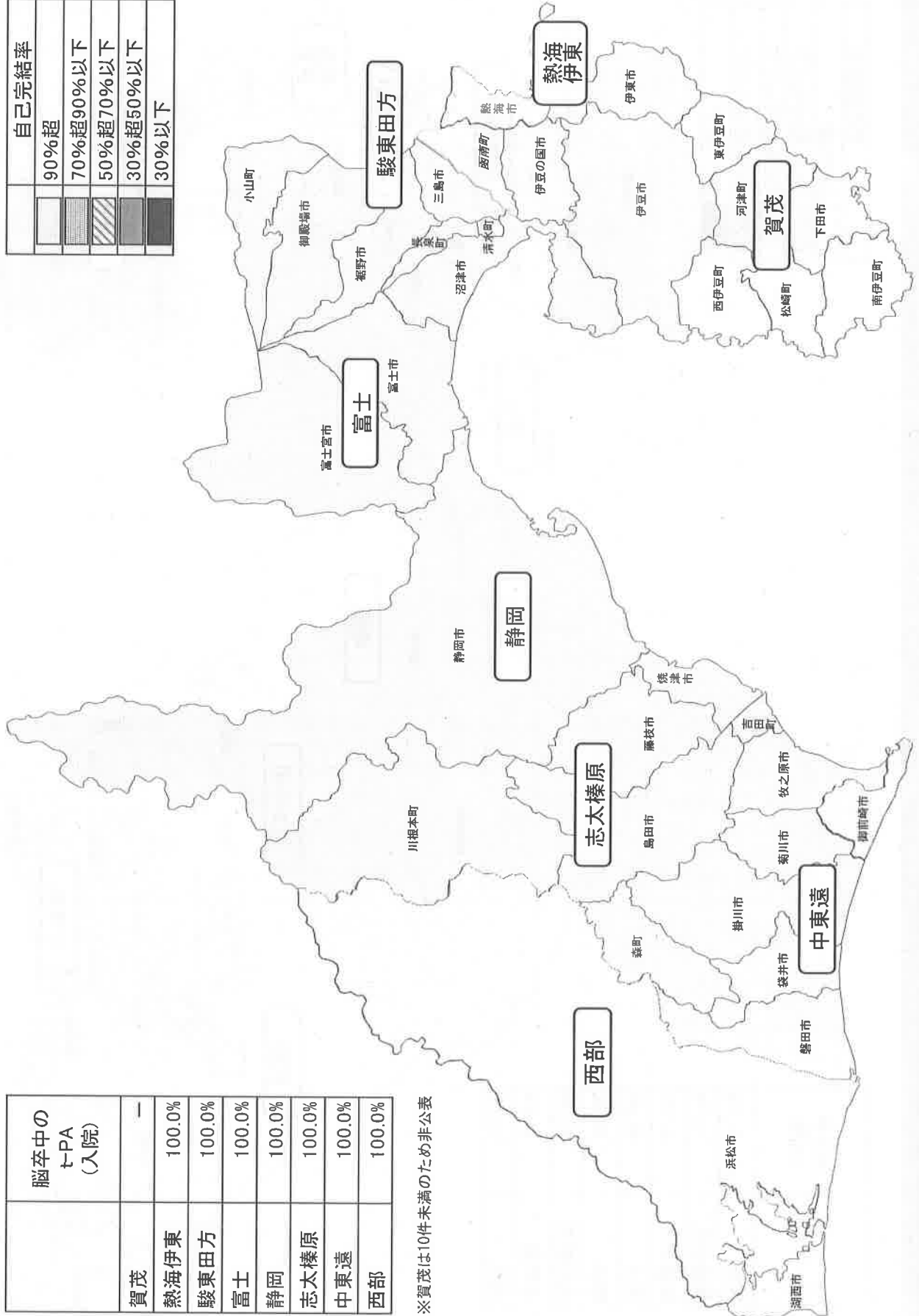
厚生労働省「医療計画作成支援データベース」より作成
 ※平成26年度(2014年度)診療分の電子レセプト数に基づく。ただし、国保+後期高齢者のみ。 ※10%以上の流出について図示。

二次医療圏別：各種医療の自己完結率 <脳卒中のt-PA（入院）>

二次医療圏	脳卒中のt-PA（入院）
賀茂	-
熱海伊東	100.0%
駿東田方	100.0%
富士	100.0%
静岡	100.0%
志太榛原	100.0%
中東遠	100.0%
西部	100.0%

※賀茂は10件未満のため非公表

自己完結率
90%超
70%超90%以下
50%超70%以下
30%超50%以下
30%以下

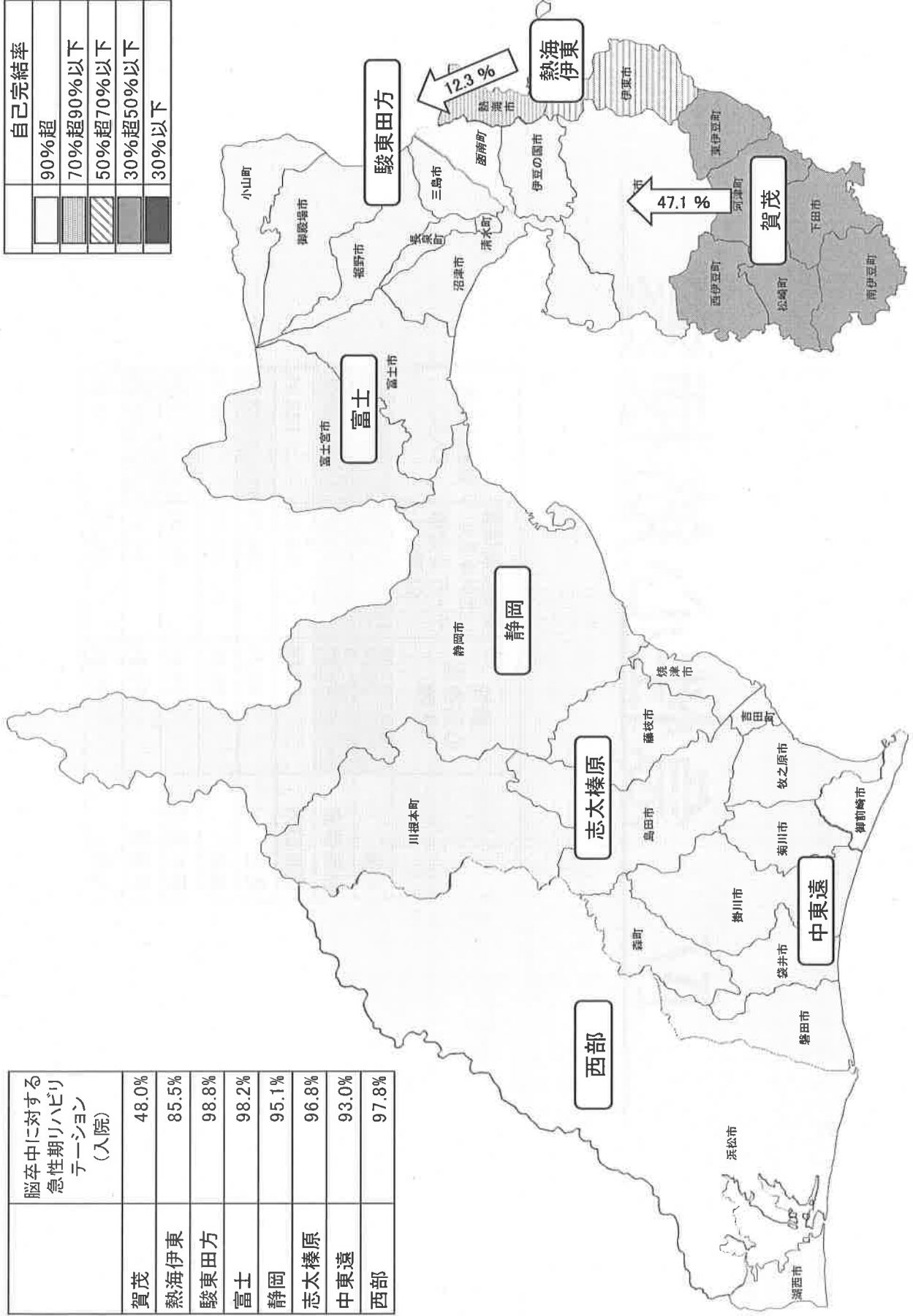


厚生労働省「医療計画作成支援データベース」より作成
 ※平成26年度(2014年度)診療分の電子レセプト数に基づき。ただし、国保+後期高齢者のみ。 ※10%以上の流動性について図示。

二次医療圏別：各種医療の自己完結率 <脳卒中に対する急性期リハビリテーション（入院）>

	脳卒中に対する急性期リハビリテーション（入院）
賀茂	48.0%
熱海伊東	85.5%
駿東田方	98.8%
富士	98.2%
静岡	95.1%
志太榛原	96.8%
中東遠	93.0%
西部	97.8%

自己完結率
90%超
70%超90%以下
50%超70%以下
30%超50%以下
30%以下



厚生労働省「医療計画作成支援データベース」より作成
 ※平成26年度(2014年度)診療分の電子レセプト数に基づく。ただし、国保+後期高齢者のみ。 ※10%以上の流出について図示。

IV 急性心筋梗塞

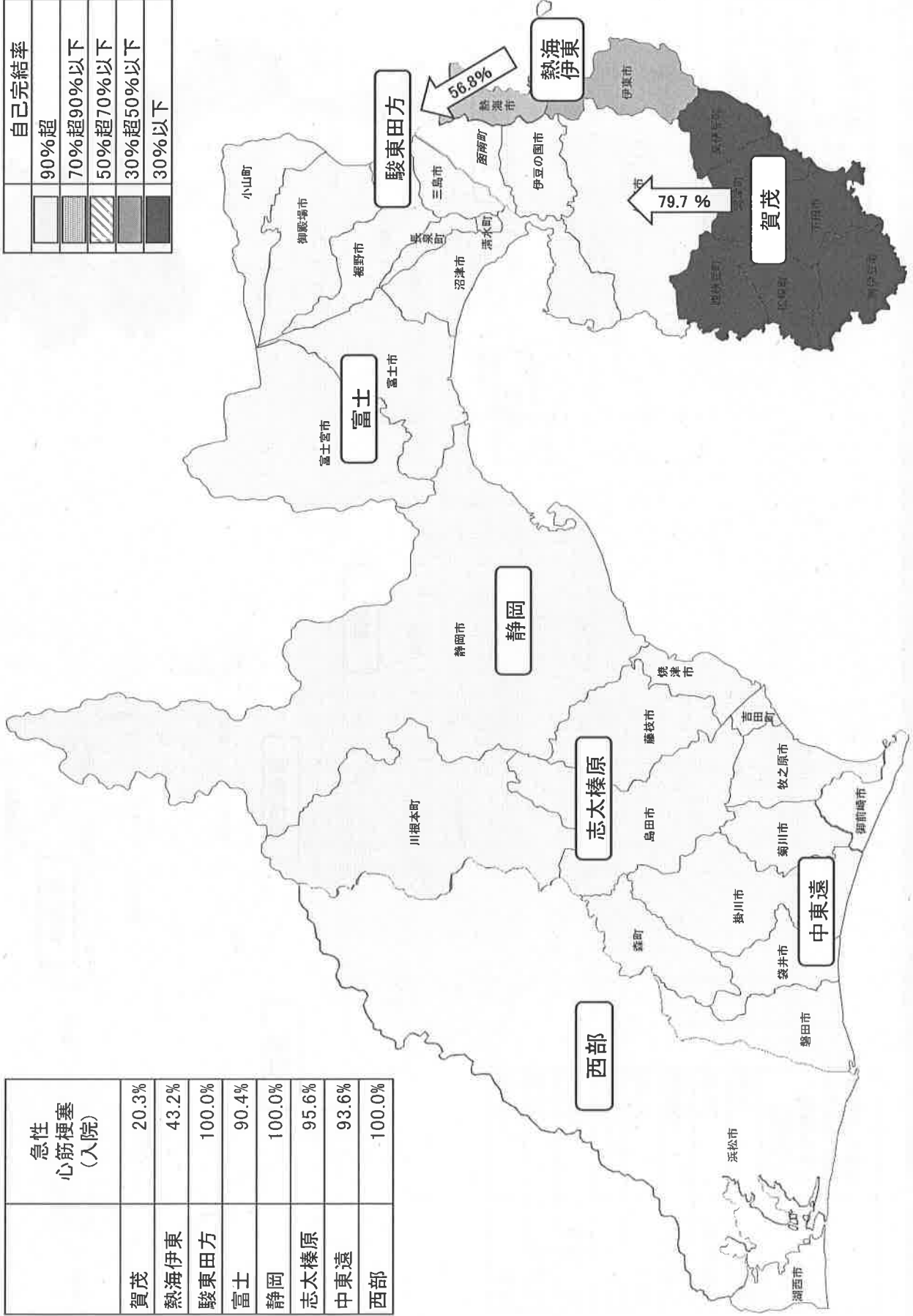
	急性心筋梗塞 (入院)	急性心筋梗塞 に対するカ テーテル治療 (入院)	冠動脈造影 (入院)
賀茂	20.3%	0.0%	0.0%
熱海伊東	43.2%	25.4%	49.7%
駿東田方	100.0%	100.0%	100.0%
富士	90.4%	100.0%	82.5%
静岡	100.0%	100.0%	99.2%
志太榛原	95.6%	100.0%	68.8%
中東遠	93.6%	90.4%	84.8%
西部	100.0%	100.0%	91.8%

※網掛けは自己完結率90%以下

二次医療圏別：各種医療の自己完結率 <急性心筋梗塞（入院）>

	急性心筋梗塞（入院）
賀茂	20.3%
熱海伊東	43.2%
駿東田方	100.0%
富士	90.4%
静岡	100.0%
志太榛原	95.6%
中東遠	93.6%
西部	100.0%

自己完結率
90%超
70%超90%以下
50%超70%以下
30%超50%以下
30%以下

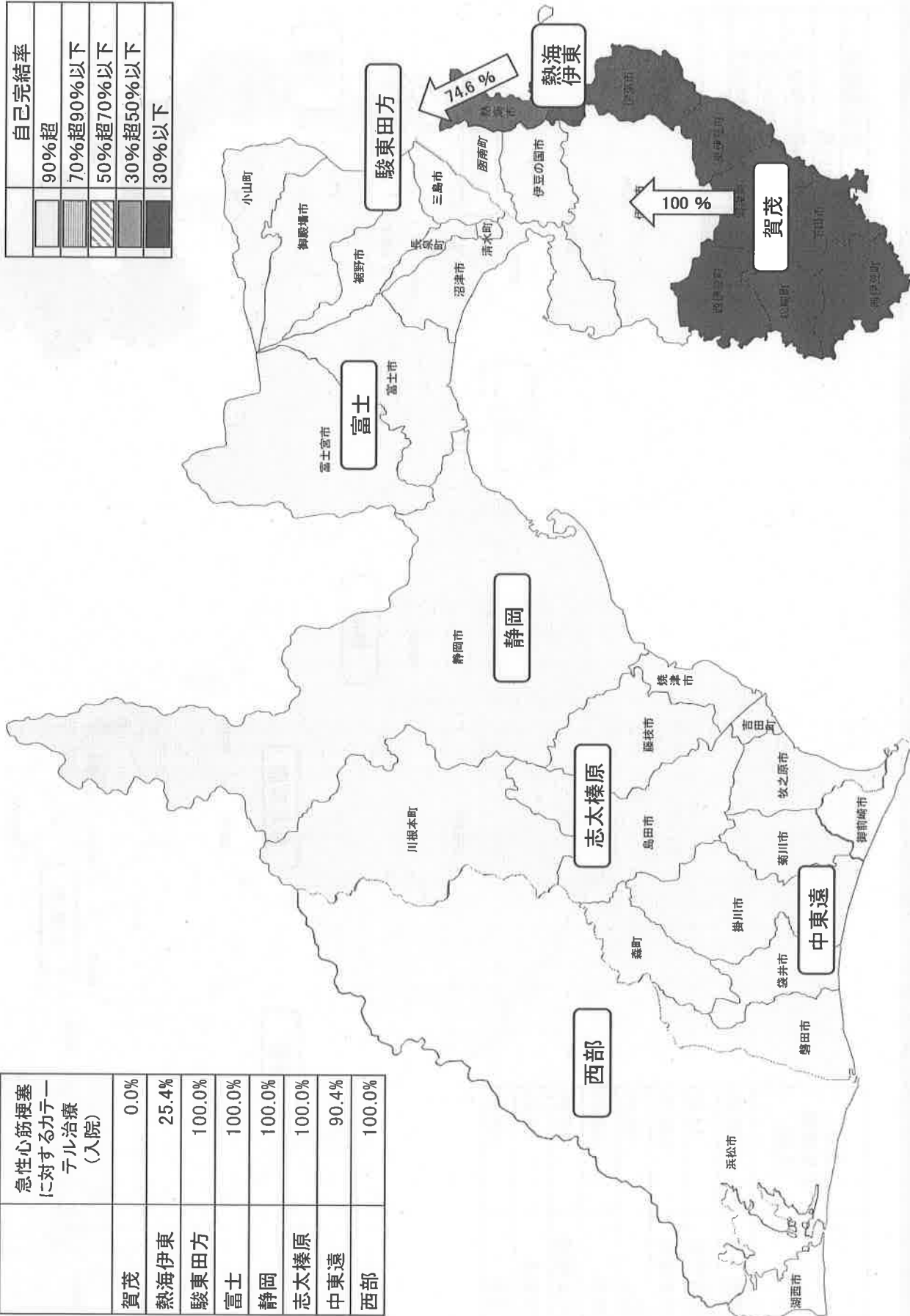


厚生労働省「医療計画作成支援データベース」より作成
 ※平成26年度(2014年度)診療分の電子レセプト数に基づく。ただし、国保十後期高齢者のみ。 ※10%以上の流出について図示。

二次医療圏別：各種医療の自己完結率 <急性心筋梗塞に対するカテーテル治療（入院）>

二次医療圏	急性心筋梗塞 に対するカテー テル治療 (入院)
賀茂	0.0%
熱海伊東	25.4%
駿東田方	100.0%
富士	100.0%
静岡	100.0%
志太榛原	100.0%
中東遠	90.4%
西部	100.0%

自己完結率
90%超
70%超90%以下
50%超70%以下
30%超50%以下
30%以下

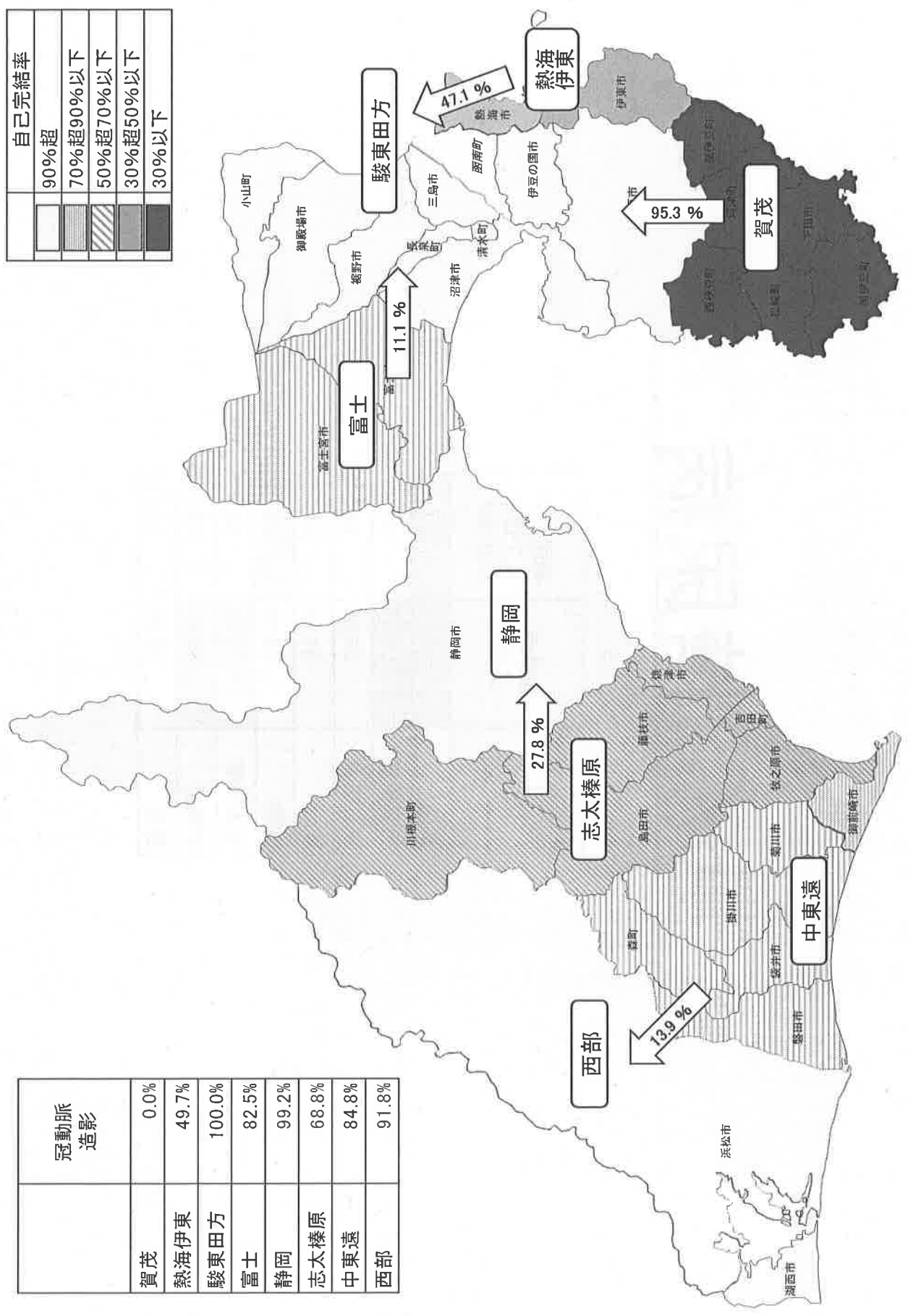


厚生労働省「医療計画作成支援データベース」より作成
 ※平成26年度(2014年度)診療分の電子レセプト数に基づき。ただし、国保+後期高齢者のみ。 ※10%以上の派⊙について図示。

二次医療圏別：各種医療の自己完結率 <冠動脈造影（入院）>

自己完結率
90%超
70%超90%以下
50%超70%以下
30%超50%以下
30%以下

冠動脈造影	自己完結率
賀茂	0.0%
熱海伊東	49.7%
駿東田方	100.0%
富士	82.5%
静岡	99.2%
志太榛原	68.8%
中東遠	84.8%
西部	91.8%



厚生労働省「医療計画作成支援データベース」より作成
 ※平成26年度(2014年度)診療分の電子レセプト数に基づく。ただし、国保十後期高齢者のみ。 ※10%以上の流出について図示。

V 糖尿病

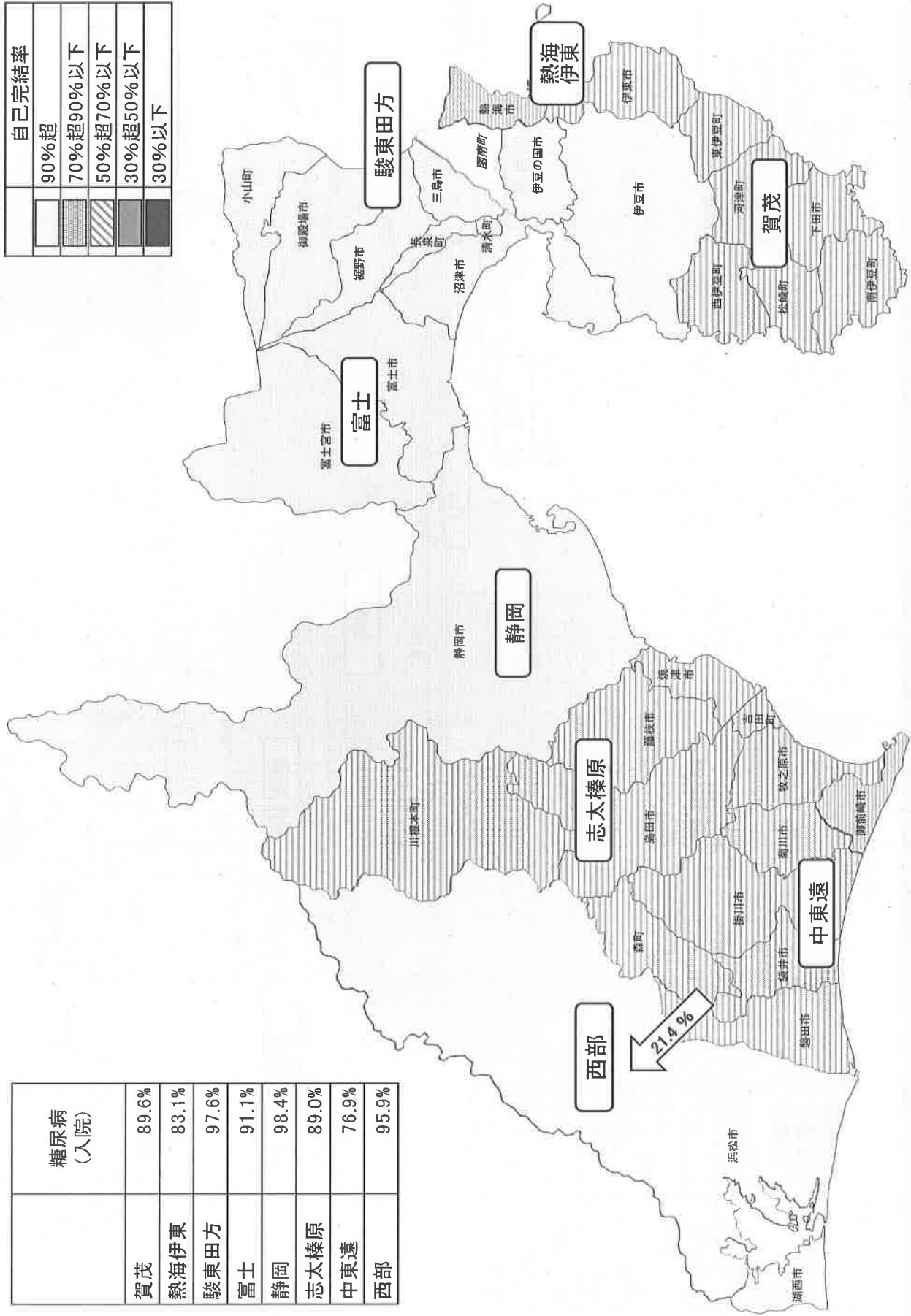
	糖尿病 (入院)	糖尿病の 人工透析 (外来)
賀茂	89.6%	61.0%
熱海伊東	83.1%	94.0%
駿東田方	97.6%	98.3%
富士	91.1%	100.0%
静岡	98.4%	85.9%
志太榛原	89.0%	93.4%
中東遠	76.9%	100.0%
西部	95.9%	91.5%

※網掛けは自己完結率90%以下

二次医療圏別：各種医療の自己完結率 <糖尿病（入院）>

糖尿病 (入院)	自己完結率
賀茂	89.6%
熱海伊東	83.1%
駿東田方	97.6%
富士	91.1%
静岡	98.4%
志太榛原	89.0%
中東遠	76.9%
西部	95.9%

自己完結率	色/パターン
90%超	白
70%超90%以下	斜線
50%超70%以下	斜線
30%超50%以下	斜線
30%以下	斜線

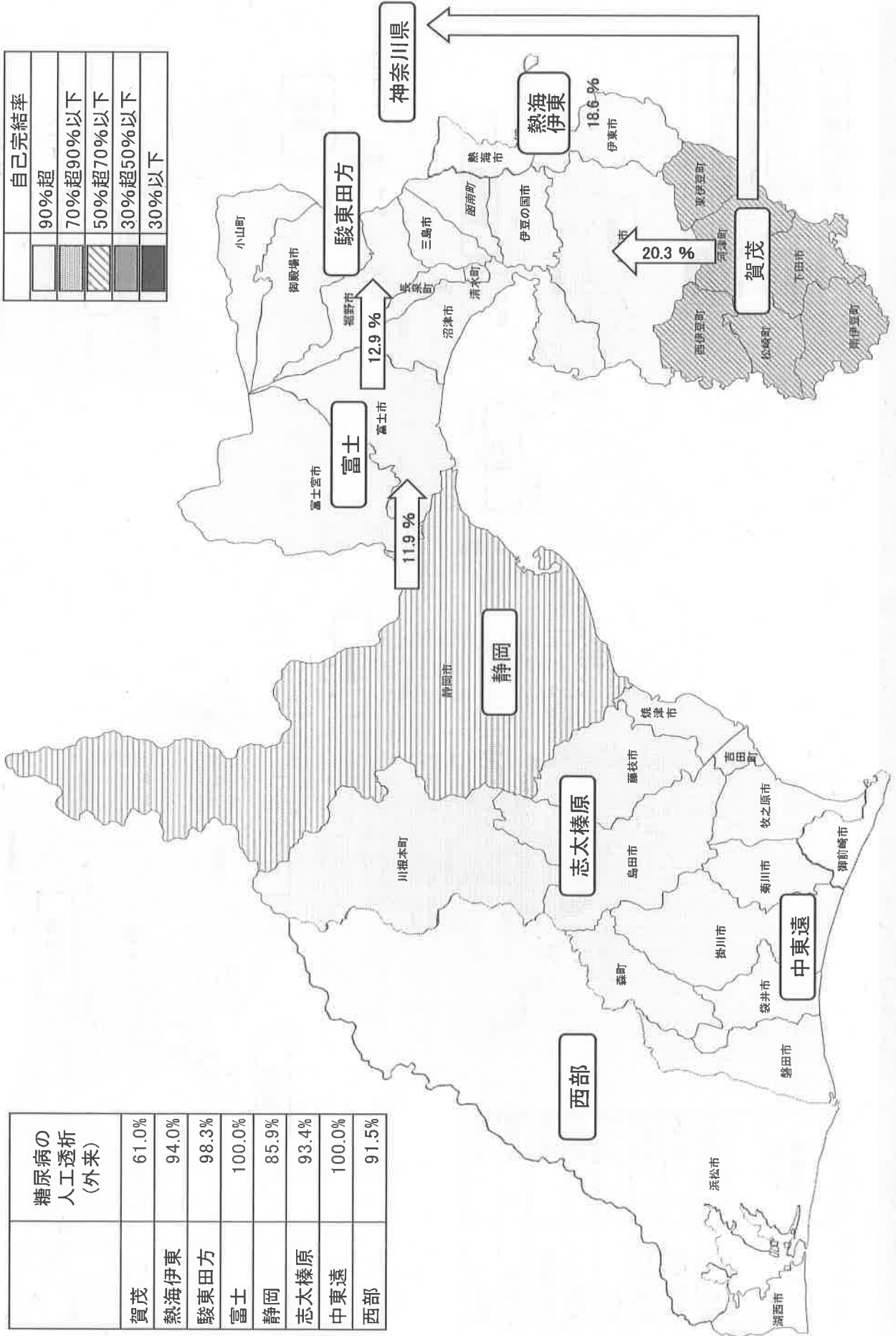


厚生労働省「医療計画作成支援データベース」より作成
 ※平成26年度(2014年度)診療分の電子レセプト数に基づく。ただし、国保+後期高齢者のみ。 ※10%以上の流出について図示。

二次医療圏別：各種医療の自己完結率 <糖尿病の人工透析（外来）>

糖尿病の人工透析（外来）	自己完結率
賀茂	61.0%
熱海伊東	94.0%
駿東田方	98.3%
富士	100.0%
静岡	85.9%
志太榛原	93.4%
中東遠	100.0%
西部	91.5%

自己完結率	自己完結率
90%超	90%超
70%超90%以下	70%超90%以下
50%超70%以下	50%超70%以下
30%超50%以下	30%超50%以下
30%以下	30%以下



厚生労働省「医療計画作成支援データベース」より作成
 ※平成26年度(2014年度)診療分の電子レセプト数に基く。ただし、国保+後期高齢者のみ。 ※10%以上の流入について図示。

VI 精神疾患

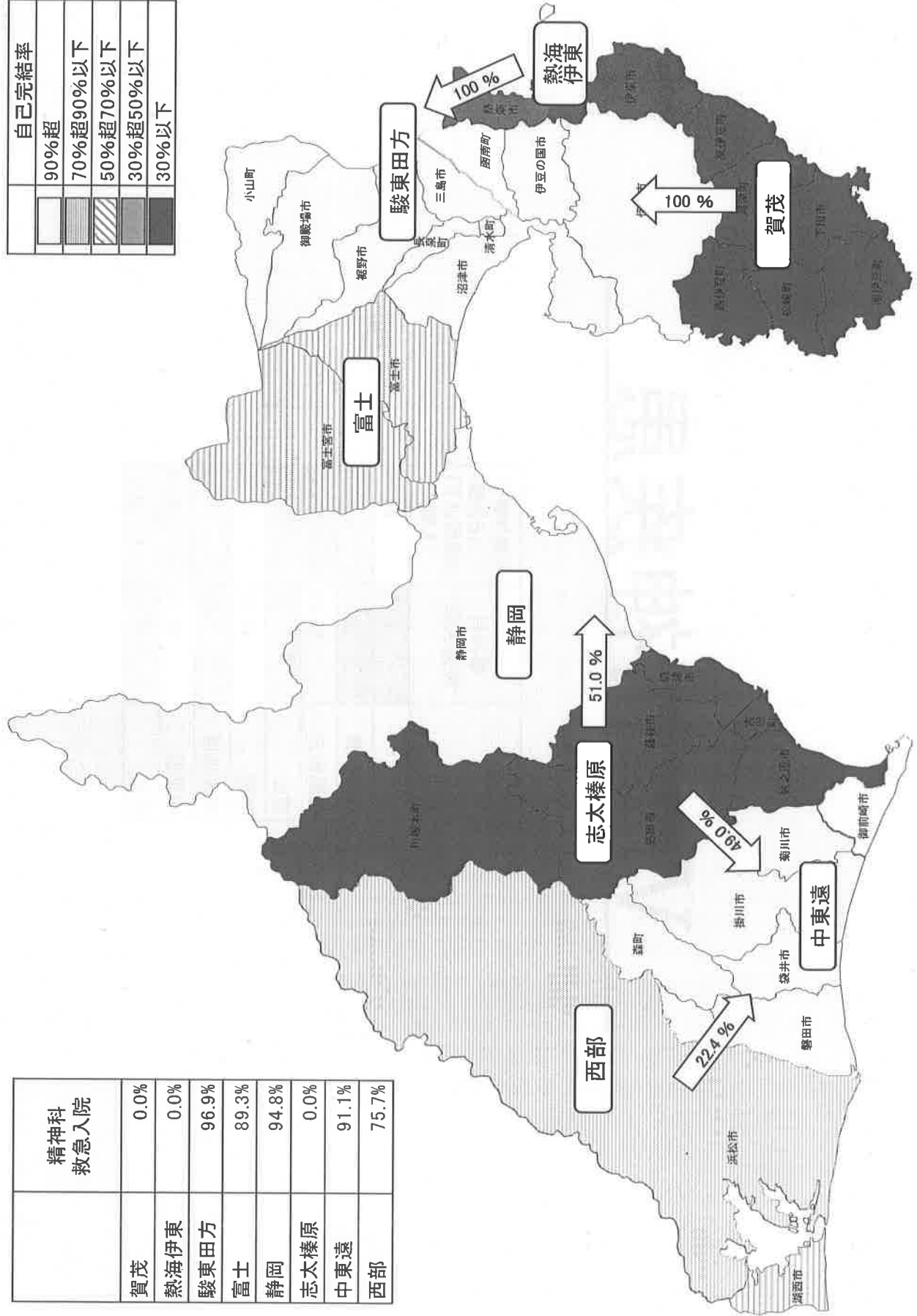
	精神科 救急入院	抗精神病薬 による治療 (2種類以下) (入院)
賀茂	0.0%	96.6%
熱海伊東	0.0%	0.0%
駿東田方	96.9%	89.6%
富士	89.3%	88.1%
静岡	94.8%	91.2%
志太榛原	0.0%	58.0%
中東遠	91.1%	85.6%
西部	75.7%	80.0%

※網掛けは自己完結率90%以下

二次医療圏別：各種医療の自己完結率 <精神科救急入院>

精神科救急入院	自己完結率
賀茂	0.0%
熱海伊東	0.0%
駿東田方	96.9%
富士	89.3%
静岡	94.8%
志太榛原	0.0%
中東遠	91.1%
西部	75.7%

自己完結率	自己完結率
90%超	90%超
70%超90%以下	70%超90%以下
50%超70%以下	50%超70%以下
30%超50%以下	30%超50%以下
30%以下	30%以下

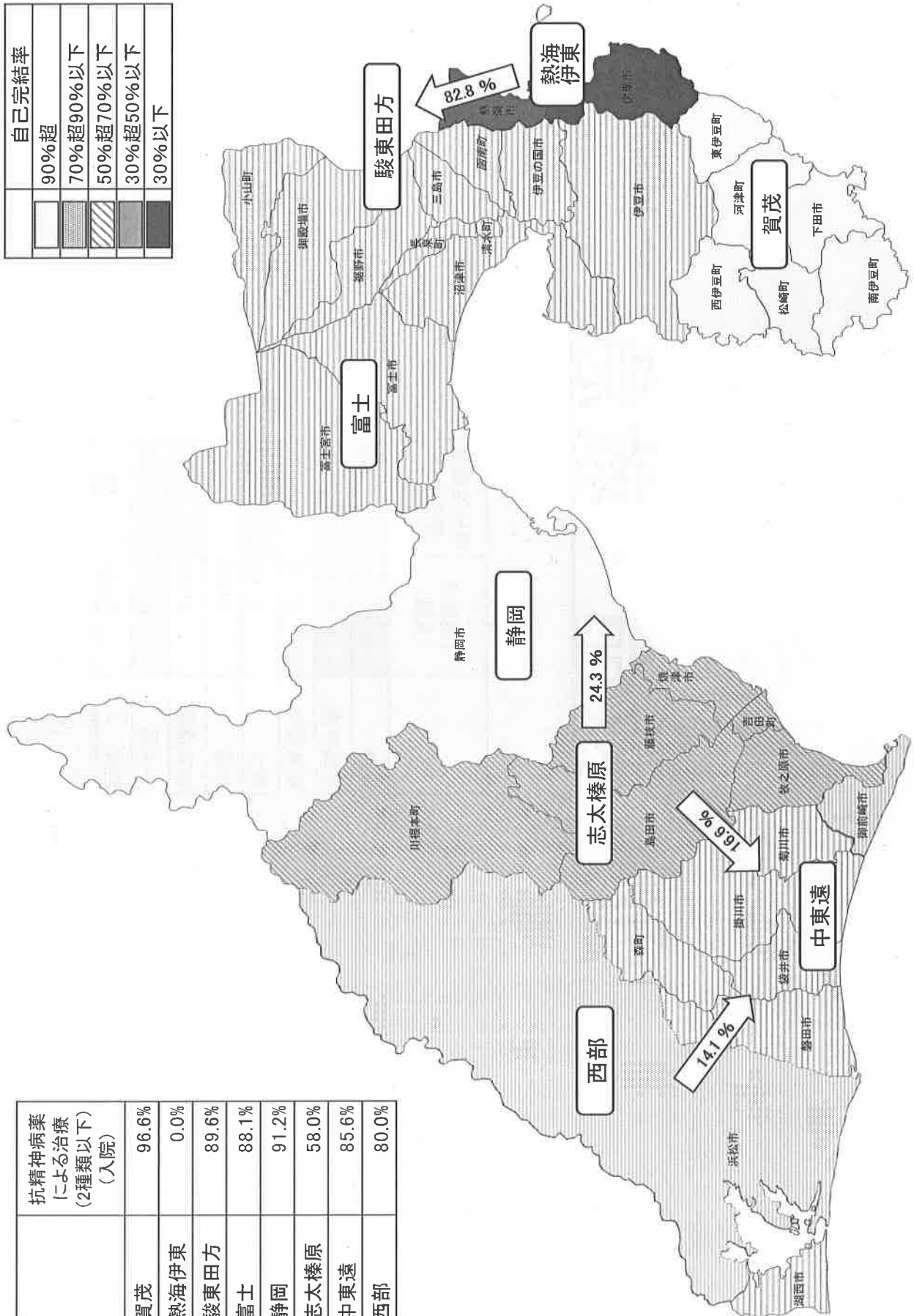


厚生労働省「医療計画作成支援データベース」より作成
 ※平成26年度(2014年度)診療分の電子レセプト数に基づき。ただし、国保十後期高齢者のみ。 ※10%以上の派、について図示。

二次医療圏別：各種医療の自己完結率の自己完結率 < 抗精神病薬による治療（2種類以下）（入院） >

自己完結率	抗精神病薬による治療（2種類以下）（入院）
90%超	96.6%
70%超90%以下	0.0%
50%超70%以下	89.6%
30%超50%以下	88.1%
30%以下	91.2%
	58.0%
	85.6%
	80.0%

自己完結率
90%超
70%超90%以下
50%超70%以下
30%超50%以下
30%以下



厚生労働省「医療計画作成支援データベース」より作成
 ※平成26年度(2014年度)診療分の電子レセプト数に基づく。ただし、国保+後期高齢者のみ。 ※10%以上の流出について図示。

VII 救命・救急

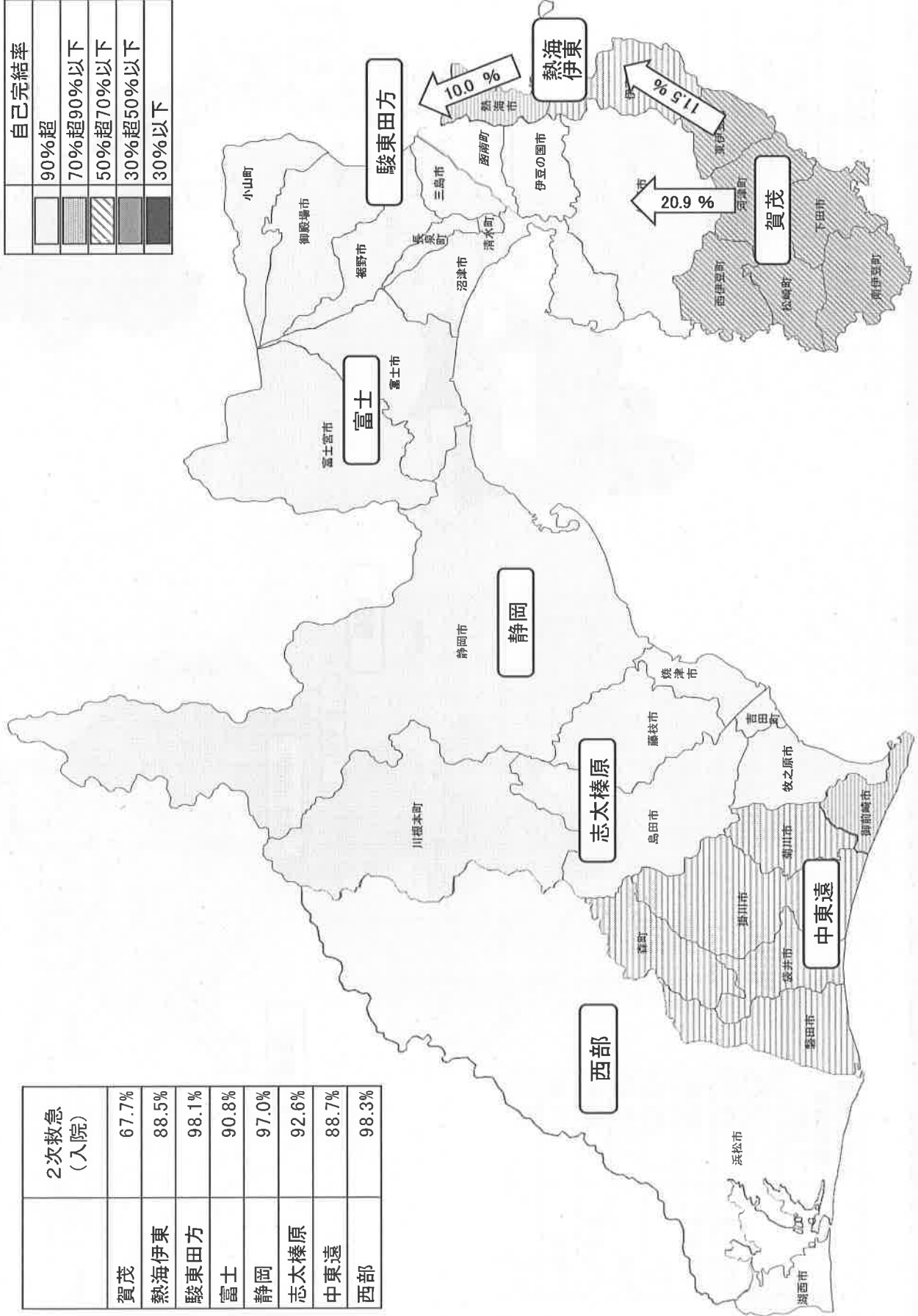
	2次救急 (入院)	集中治療室 等の体制 (入院)
賀茂	67.7%	0.0%
熱海伊東	88.5%	69.7%
駿東田方	98.1%	97.4%
富士	90.8%	26.4%
静岡	97.0%	95.4%
志太榛原	92.6%	63.8%
中東遠	88.7%	72.8%
西部	98.3%	98.3%

※網掛けは自己完結率90%以下

二次医療圏別：各種医療の自己完結率 < 2次救急（入院）

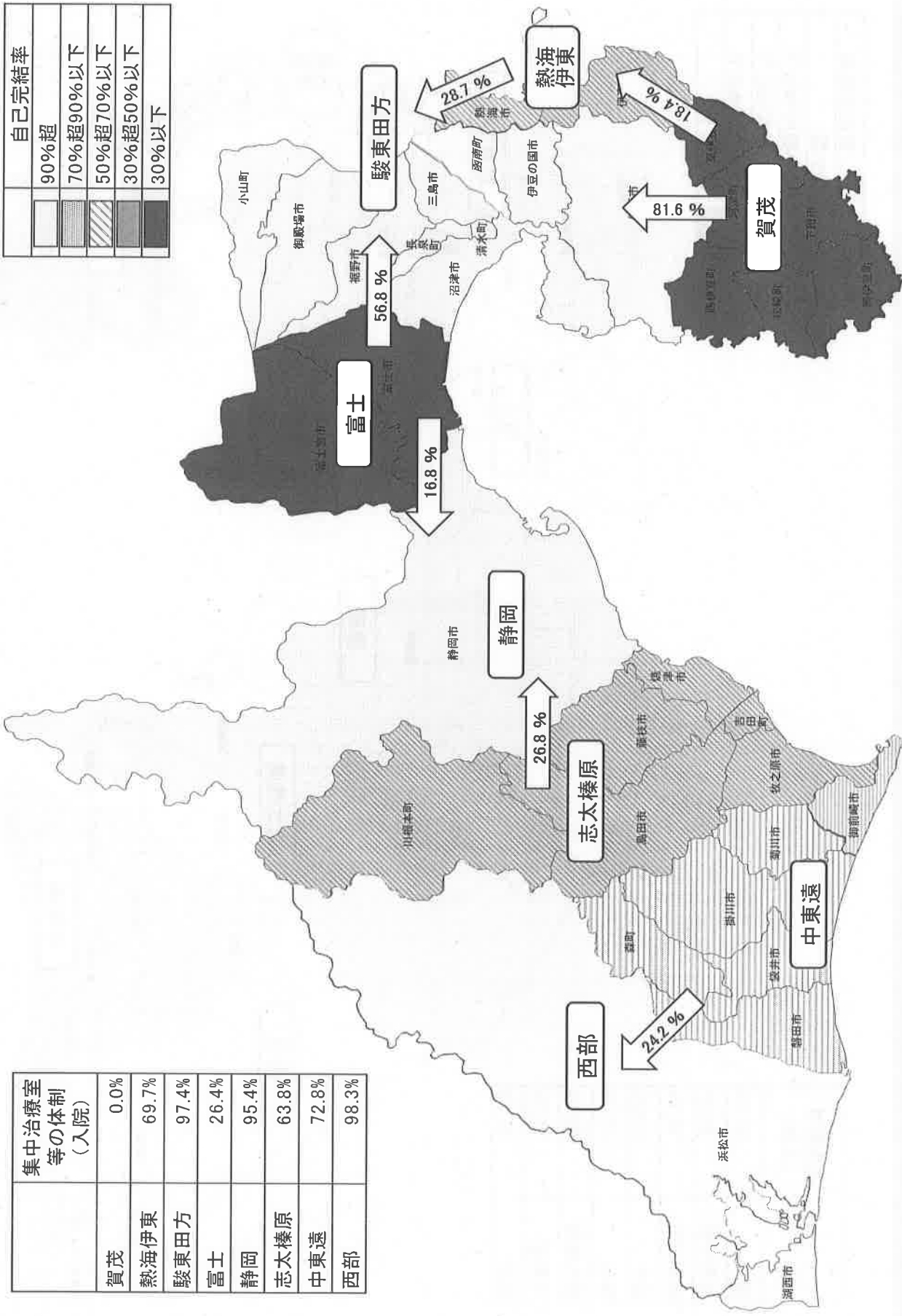
二次救急 （入院）	自己完結率
賀茂	67.7%
熱海伊東	88.5%
駿東田方	98.1%
富士	90.8%
静岡	97.0%
志太榛原	92.6%
中東遠	88.7%
西部	98.3%

自己完結率
90%超
70%超90%以下
50%超70%以下
30%超50%以下
30%以下



厚生労働省「医療計画作成支援データベース」より作成
 ※平成26年度(2014年度)診療分の電子レセプト数に基づく。ただし、国保+後期高齢者のみ。 ※10%以上の流出について図示。

二次医療圏別：各種医療の自己完結率 < 集中治療室等の体制（入院） >



厚生労働省「医療計画作成支援データベース」より作成
 ※平成26年度(2014年度)診療分の電子レセプト数に基づき作成。ただし、国保+後期高齢者のみ。 ※10%以上の流入について図示。

VIII 在宅医療

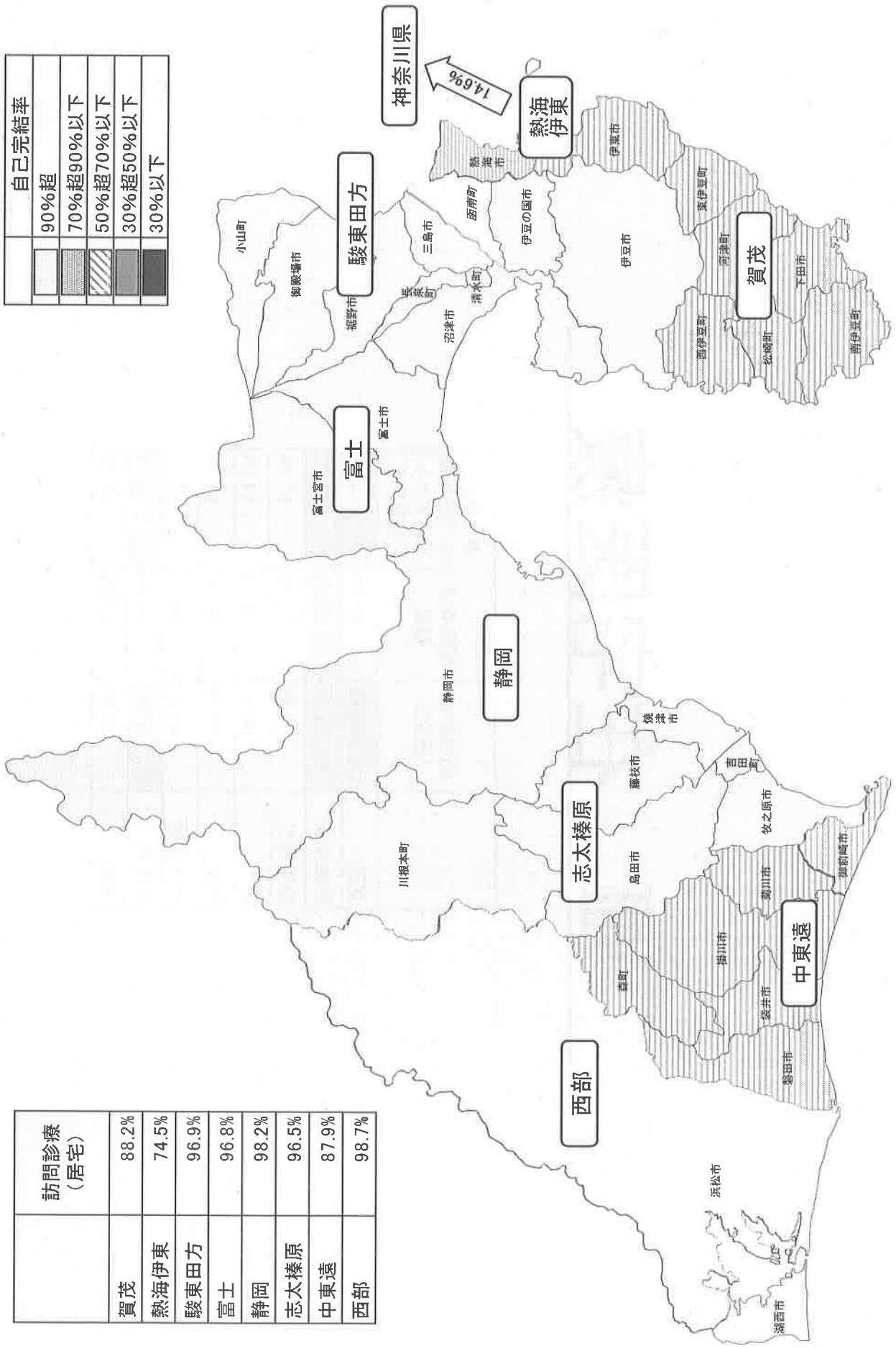
	訪問診療 (居宅)	訪問看護 提供	療養病床に おける急性期 や在宅から の患者受付
賀茂	88.2%	100.0%	83.8%
熱海伊東	74.5%	84.4%	56.7%
駿東田方	96.9%	96.6%	97.0%
富士	96.8%	100.0%	94.3%
静岡	98.2%	98.0%	92.7%
志太榛原	96.5%	95.0%	94.7%
中東遠	87.9%	90.6%	77.1%
西部	98.7%	99.6%	92.4%

※網掛けは自己完結率90%以下

二次医療圏別：各種医療の自己完結率（居宅）＜訪問診療（居宅）＞

訪問診療 (居宅)	自己完結率
賀茂	88.2%
熱海伊東	74.5%
駿東田方	96.9%
富士	96.8%
静岡	98.2%
志太榛原	96.5%
中東遠	87.9%
西部	98.7%

自己完結率	自己完結率
90%超	90%超
70%超90%以下	70%超90%以下
50%超70%以下	50%超70%以下
30%超50%以下	30%超50%以下
30%以下	30%以下

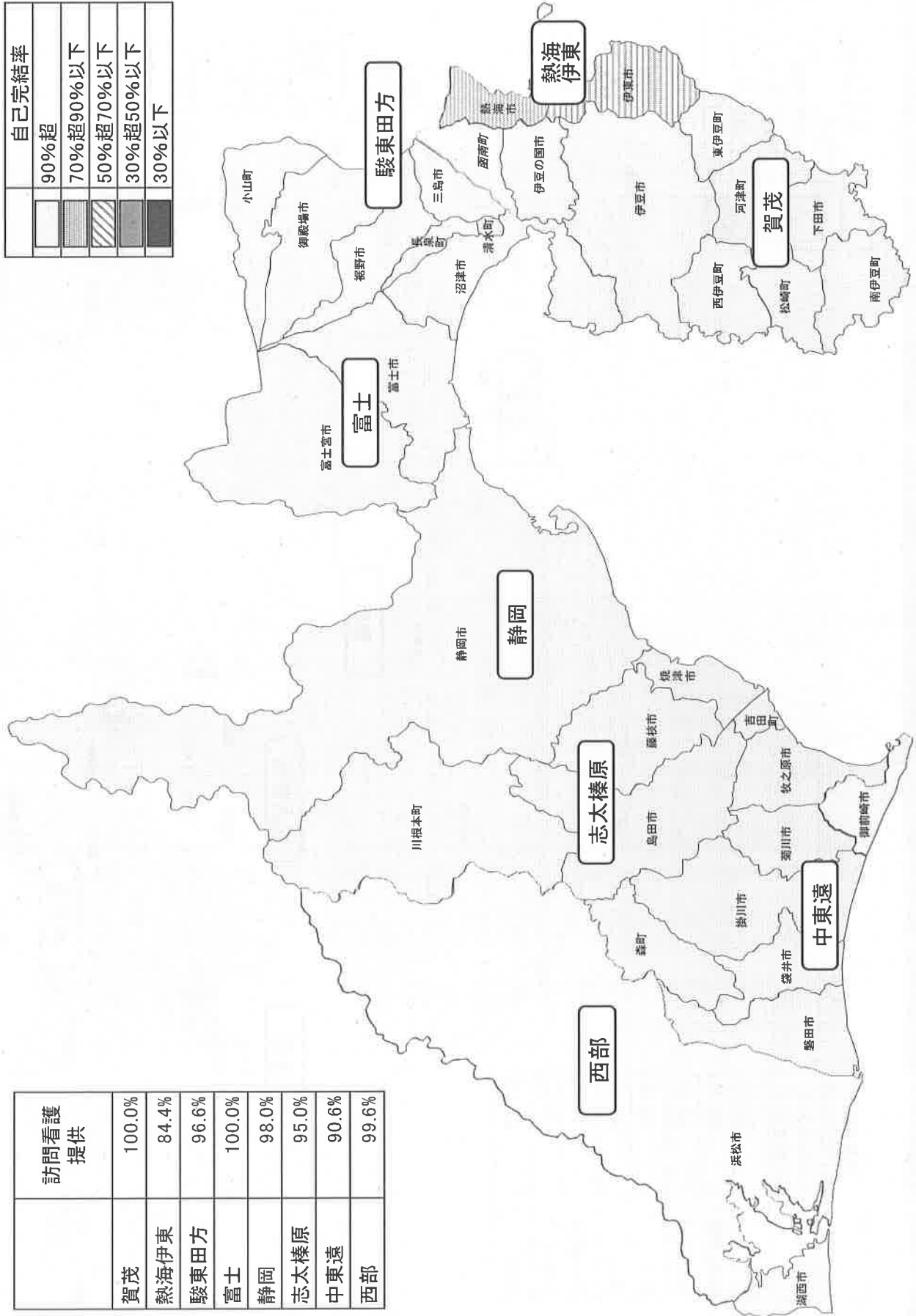


厚生労働省「医療計画作成支援データベース」より作成
 ※平成26年度(2014年度)診療分の電子レセプト数に基づき。ただし、国保+後期高齢者のみ。 ※10%以上の流入について図示。

二次医療圏別：各種医療の自己完結率 <訪問看護提供>

二次医療圏	訪問看護提供
賀茂	100.0%
熱海伊東	84.4%
駿東田方	96.6%
富士	100.0%
静岡	98.0%
志太榛原	95.0%
中東遠	90.6%
西部	99.6%

自己完結率	色
90%超	白
70%超90%以下	斜線
50%超70%以下	点線
30%超50%以下	縦線
30%以下	横線

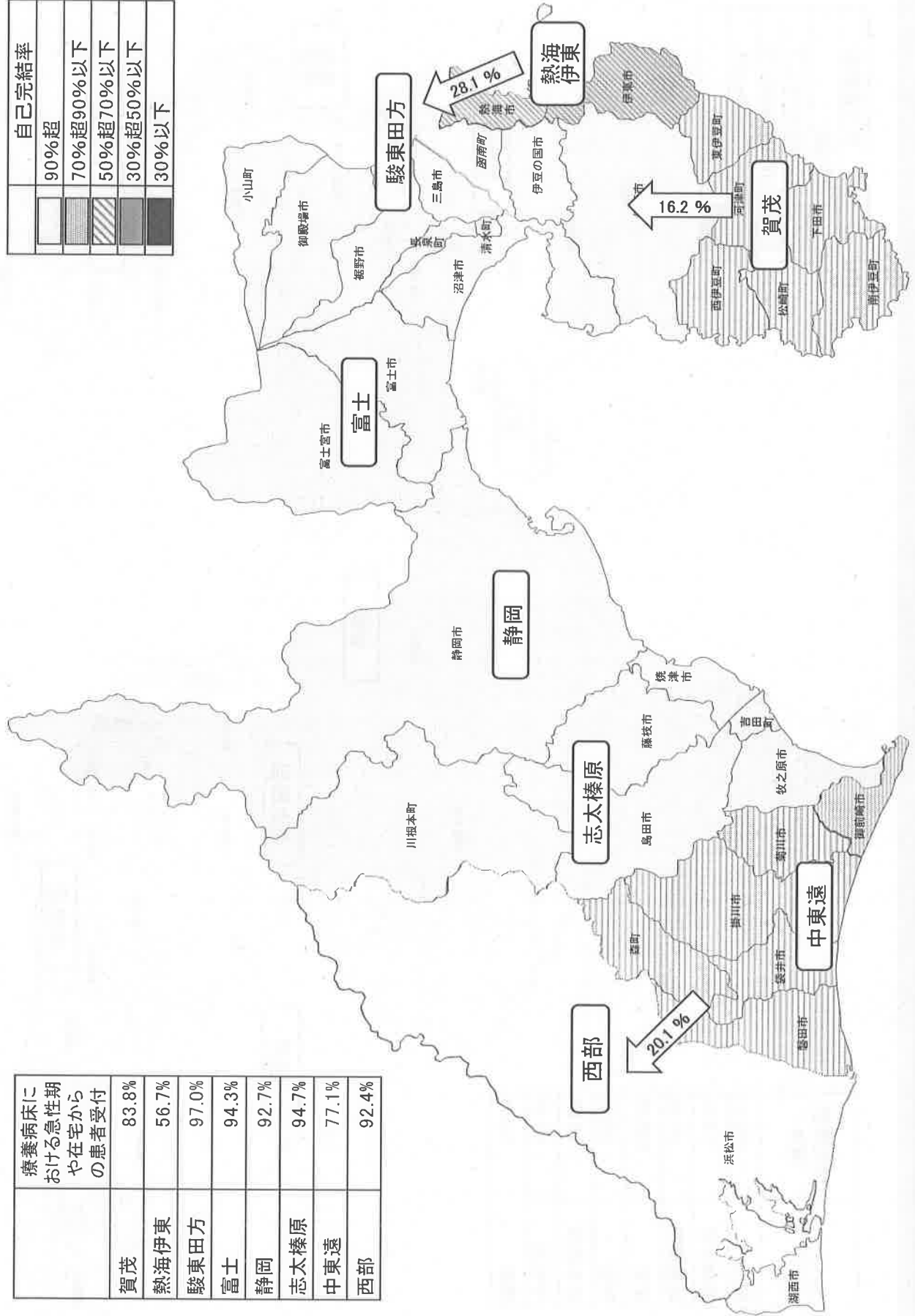


厚生労働省「医療計画作成支援データベース」より作成
 ※平成26年度(2014年度)診療分の電子レセプト数に基づく。ただし、国保十後期高齢者のみ。 ※10%以上の流出について図示。

二次医療圏別：各種医療の自己完結率 <療養病床における急性期や在宅からの患者受付>

療養病床に おける急性期 や在宅から の患者受付	自己完結率
賀茂	83.8%
熱海伊東	56.7%
駿東田方	97.0%
富士	94.3%
静岡	92.7%
志太榛原	94.7%
中東遠	77.1%
西部	92.4%

自己完結率
90%超
70%超90%以下
50%超70%以下
30%超50%以下
30%以下



厚生労働省「医療計画作成支援データブック」より作成
 ※平成26年度(2014年度)診療分の電子レセプト数に基_き。ただし、国保+後期高齢者のみ。 ※10%以上の流_りについて図示。